



「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創る

2024年3月期 決算説明会

株式
会社 **フォーバル**

(コード番号 8275)

2024.6.13

2024年3月期 連結決算概要

1

売上高・営業利益・経常利益は過去最高

2

可視化伴走型経営支援事業が順調に進展

3

電力サービスの料金体系の見直しにより利益は大幅に改善

4

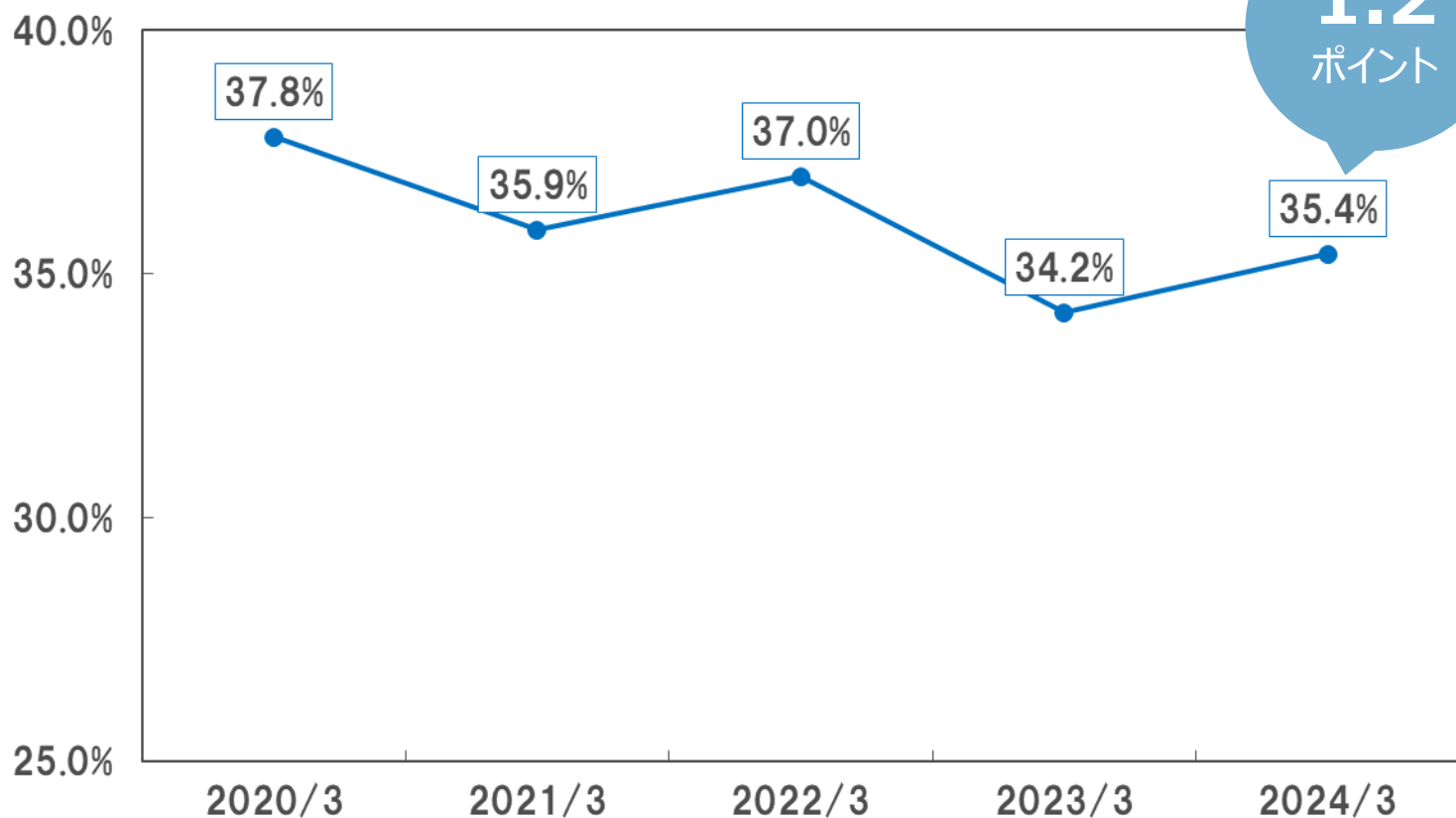
環境ビジネス関連は黒字転換

FORVAL 連結決算概要

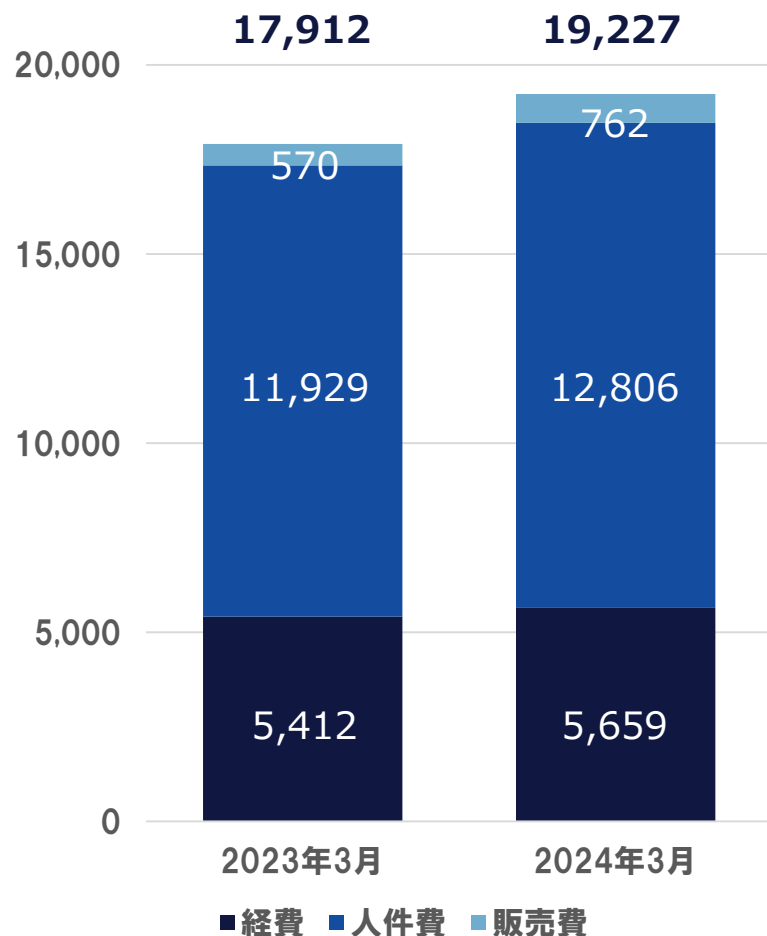
	2024/3				2023/3		2024/3	
	実績	売上比	前期比	期初予想比	実績	売上比	期初予想	売上比
売上高	63,527	100.0%	3,989 【6.7%】	1,527 【2.5%】	59,538	100.0%	62,000	100.0%
売上総利益	22,462	35.4%	2,107 【10.4%】	—	20,355	34.2%	—	—
販管費	19,227	30.3%	1,315 【7.3%】	—	17,912	30.1%	—	—
営業利益	3,235	5.1%	791 【32.4%】	235 【7.8%】	2,443	4.1%	3,000	4.8%
経常利益	3,459	5.4%	741 【27.3%】	459 【15.3%】	2,717	4.6%	3,000	4.8%
特別損益	275	0.4%	52 【23.4%】		223	0.4%		
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,011	3.2%	331 【19.7%】	111 【5.8%】	1,679	2.8%	1,900	3.1%

単位：百万円

可視化伴走型経営支援(アイコン)の拡大、
電力サービスの料金体系見直しにより
利益が改善し前期比1.2ポイント上昇



売上総利益の前期比10.4%増に対し、前期比7.3%増



販売費

前期比 192【33.7%】

広告宣伝費等の増加

人件費

前期比 876【7.3%】

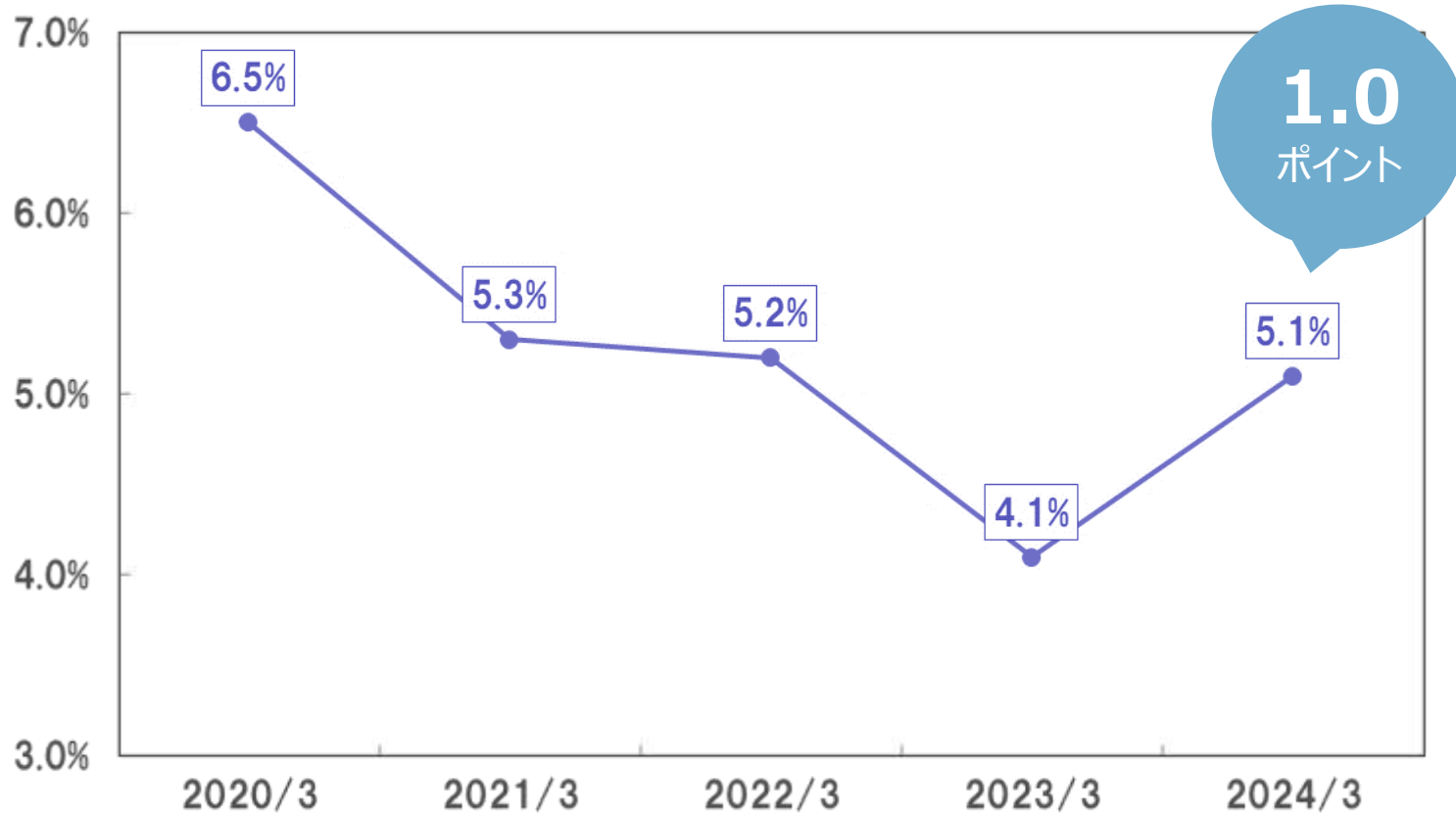
従業員増、新連結子会社等の影響

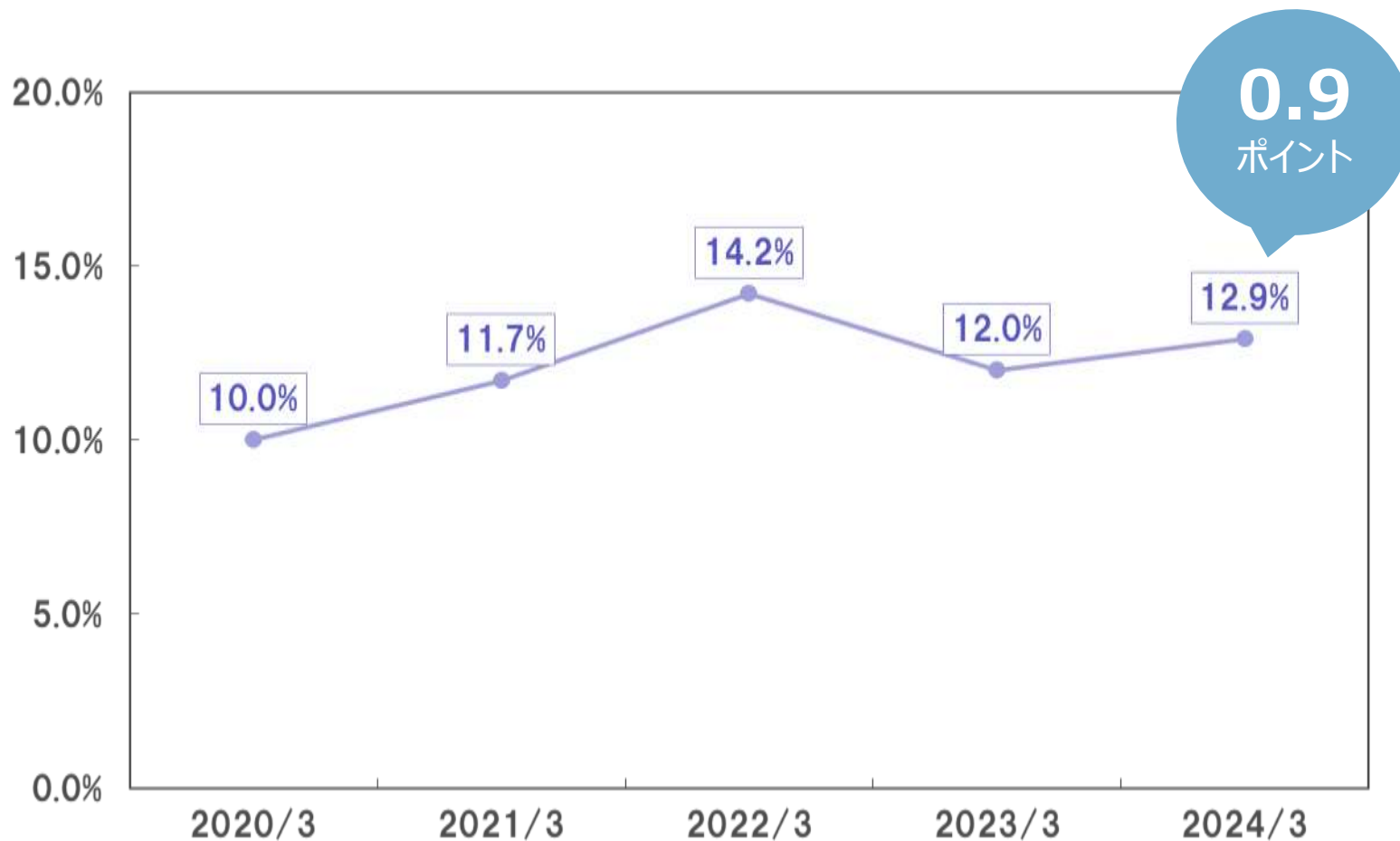
経費

前期比 247【4.6%】

旅費交通費、情報処理費等の増加

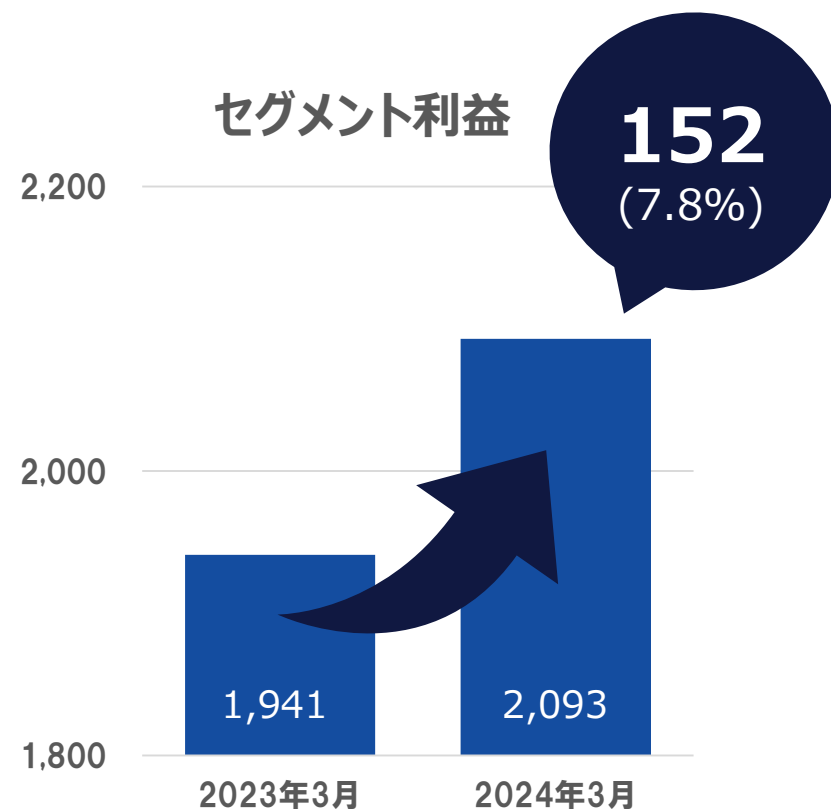
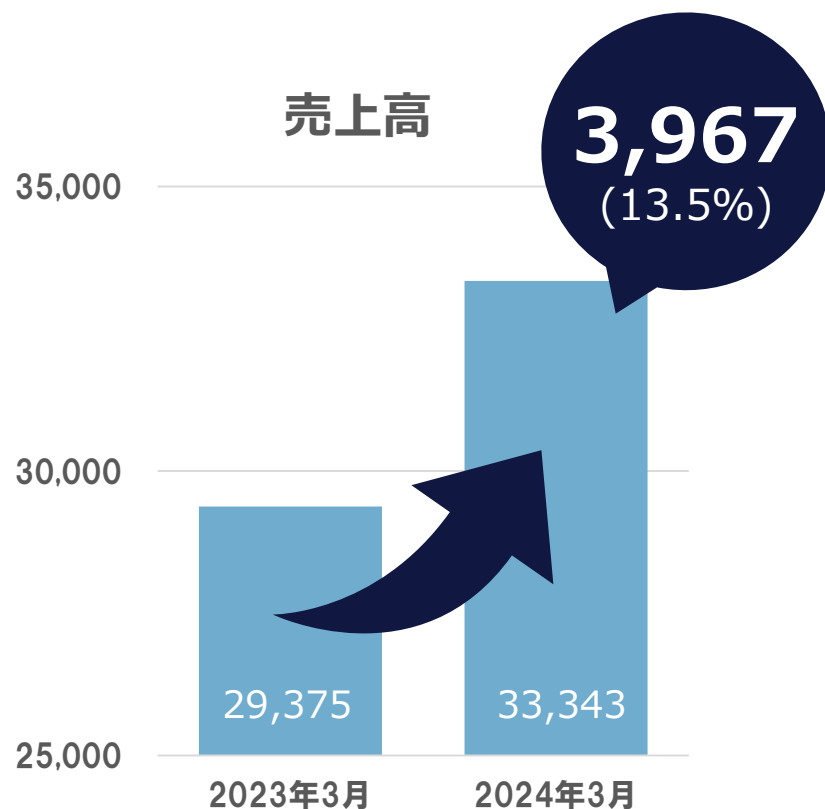
単位：百万円

前期比1.0ポイント上昇

前期比0.9ポイント上昇

セグメント	グループ会社	事業内容
フォーバルビジネスグループ	株式会社フォーバル	可視化伴走型経営支援事業 ・アドバイスによる契約フィー ・解決ツールの提供によるフィー 等
	ビー・ビー・コミュニケーションズ株式会社	
	株式会社ヴァンクール	
	株式会社フォーバルテクノロジー	
	株式会社プロセス・マネジメント	
	株式会社フォーバル・リアルストレート	
	株式会社フォーキャスト	
	株式会社第一工芸社	
	株式会社三好商会	
	株式会社えすみ	
	株式会社コーディネート	
	株式会社エルコム	
	株式会社ネットリソースマネジメント	
	株式会社アベヤス	
	株式会社 進駸堂販売	
	株式会社奈良事務機	
	株式会社三知	
	株式会社Meisin	
フォーバルテレコムビジネスグループ	株式会社フォーバルテレコム	可視化伴走型経営支援事業 ・情報通信分野のサービス、ツール等の開発、提供
	株式会社トライ・エックス	
	タクトシステム株式会社	
	株式会社保険ステーション	
	株式会社FISソリューションズ	
総合環境コンサルティングビジネスグループ	株式会社アップルツリー	可視化伴走型経営支援事業 ・環境分野のサービス、ツール等の開発、提供
その他事業グループ	株式会社アイテック	可視化伴走型経営支援事業 ・教育/人材分野のサービス、ツール等の開発、提供
	株式会社フォーバルエコシステム	
	株式会社フォーバルカエルワーク	

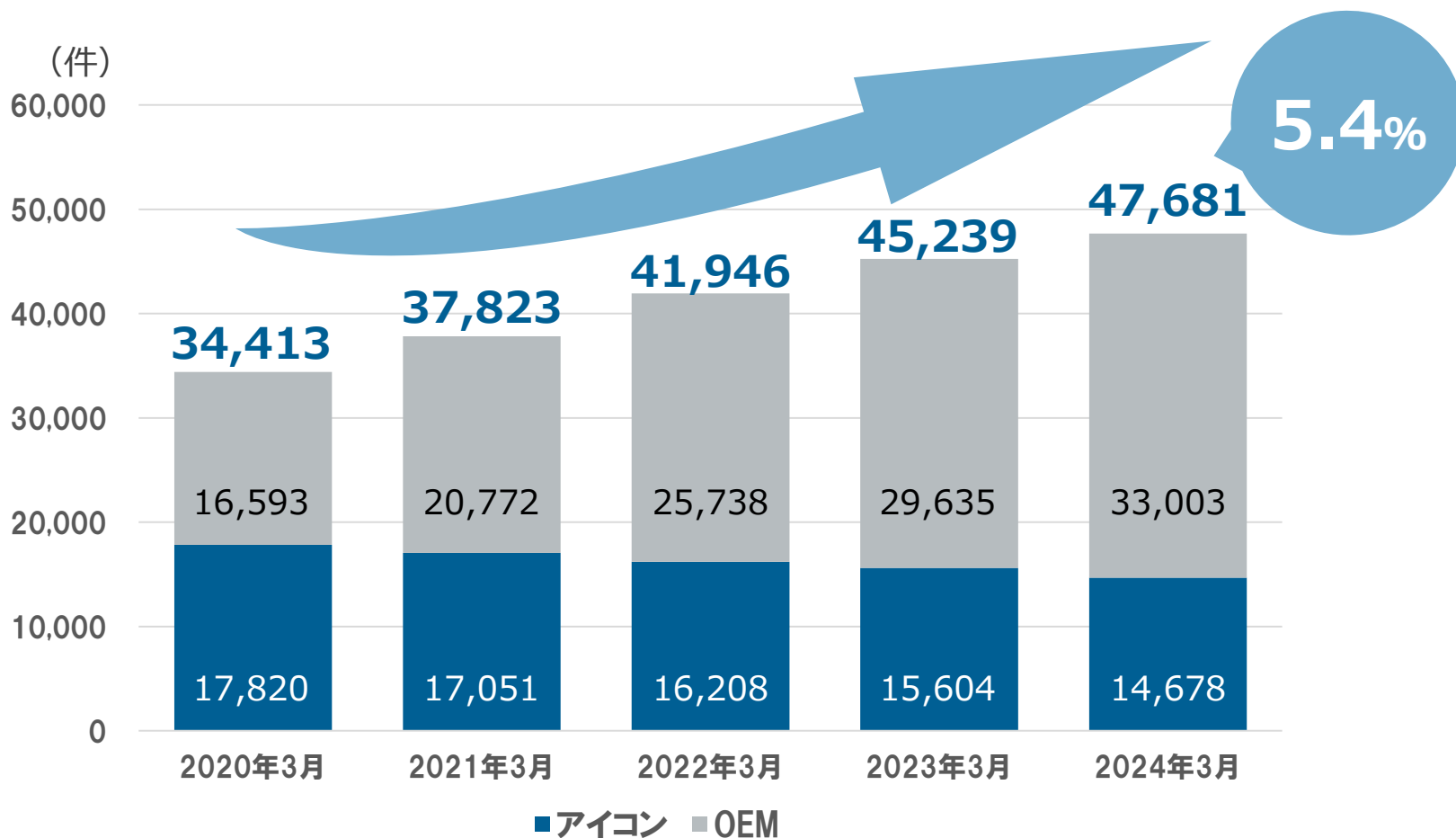
■ フォーバルビジネスグループ



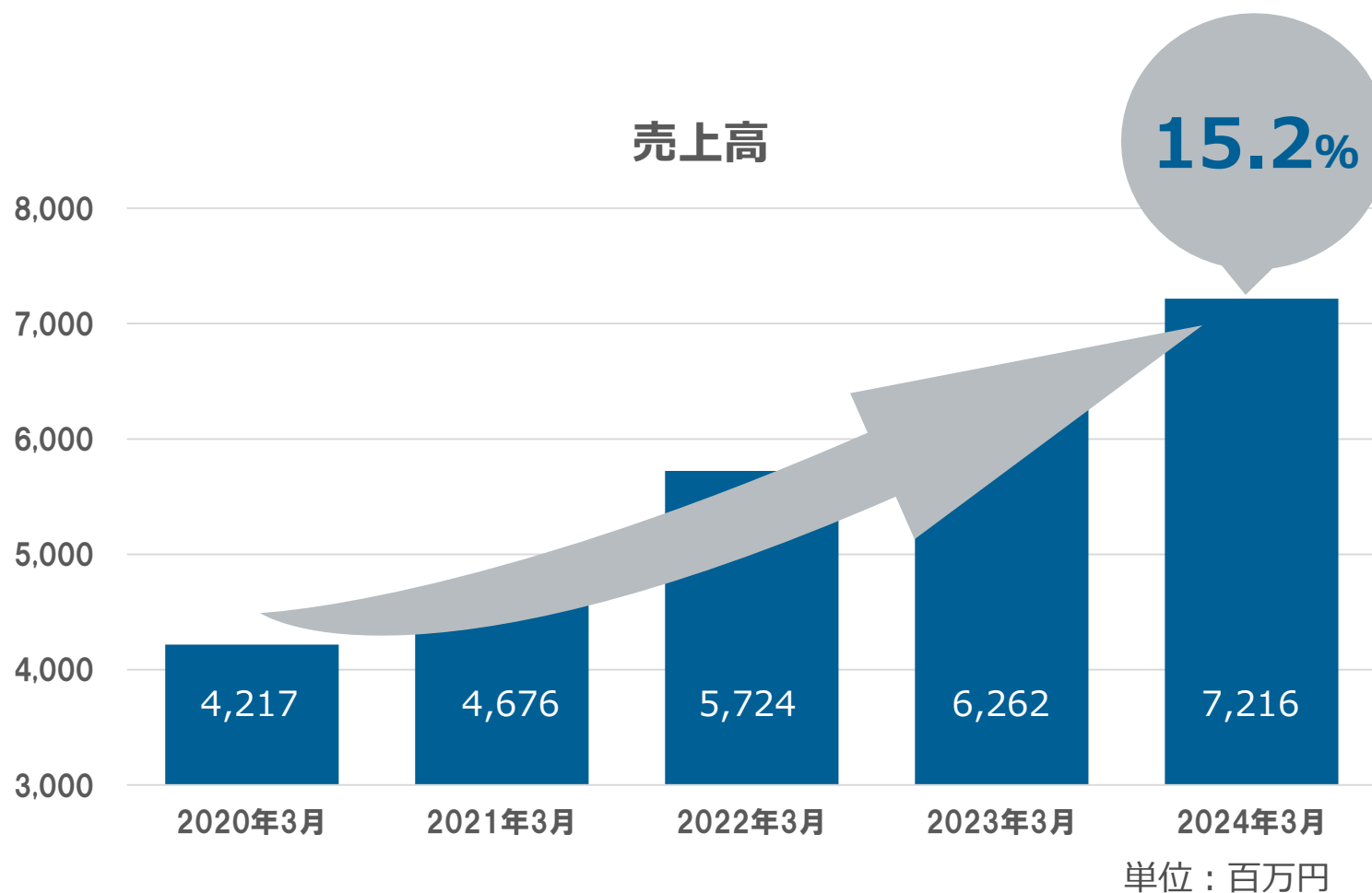
単位：百万円

可視化伴走型経営支援事業が順調に進展

(株)エルコムなどのグループ会社や新たに連結に加わったグループ会社が寄与

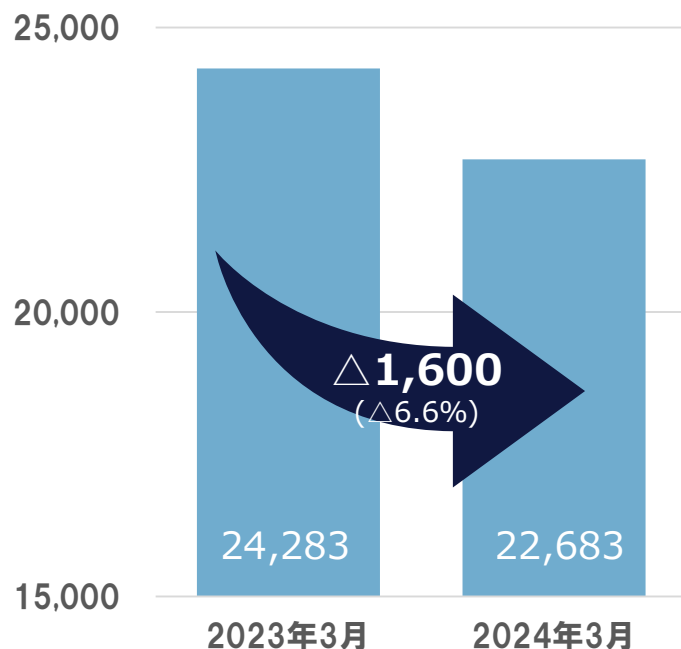
OEMが牽引し前期比5.4%増フォーバルは経営環境が厳しいクライアントに対しクオリティ特化

コンサル先、自治体案件の拡大により前期比15.2%増

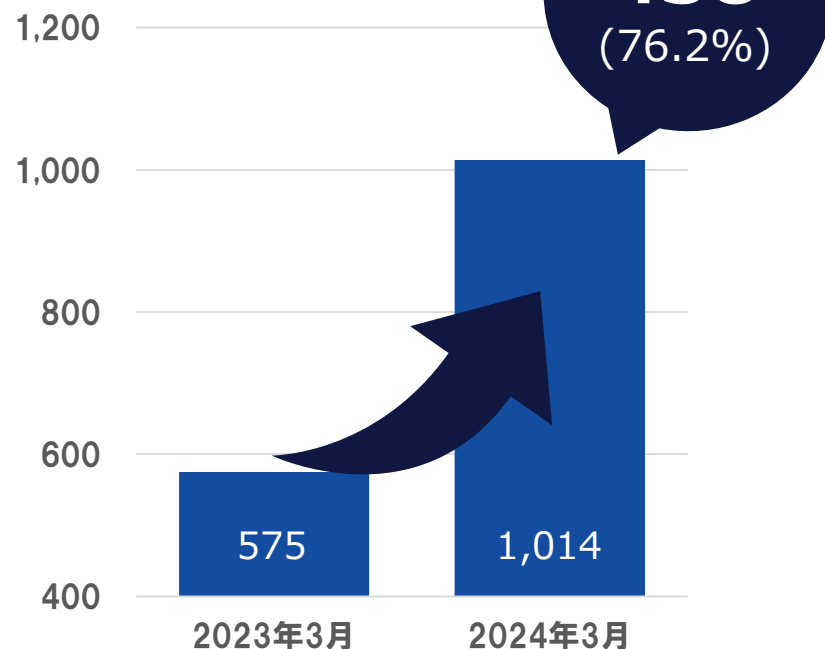


■ フォーバルテレコムビジネスグループ

売上高



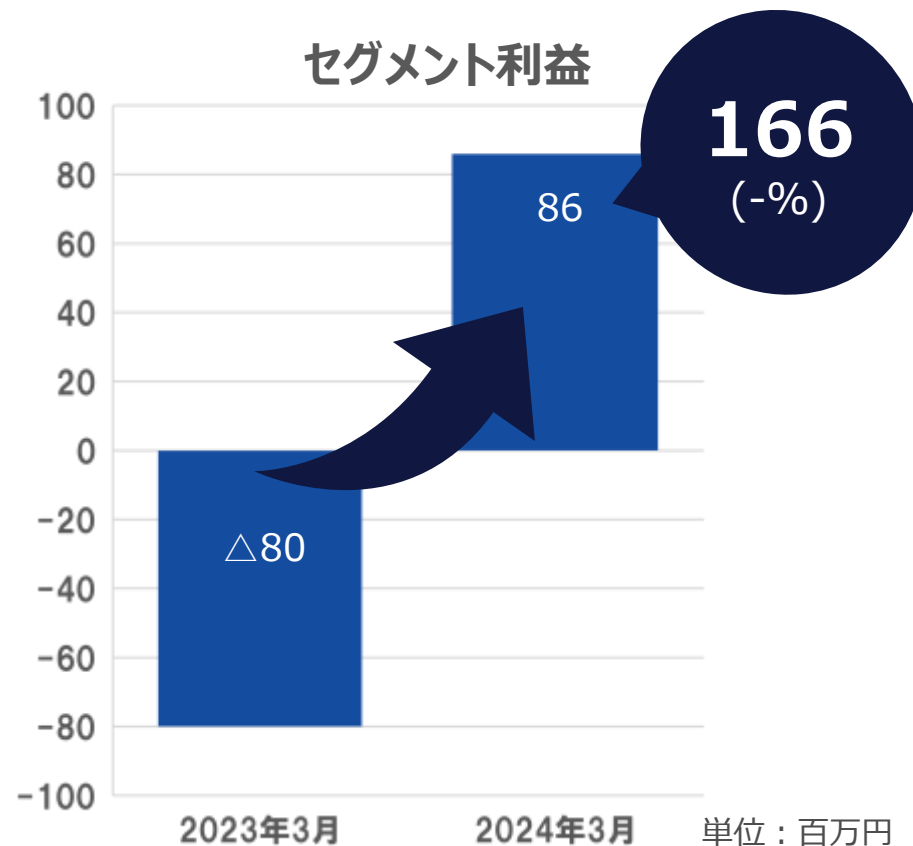
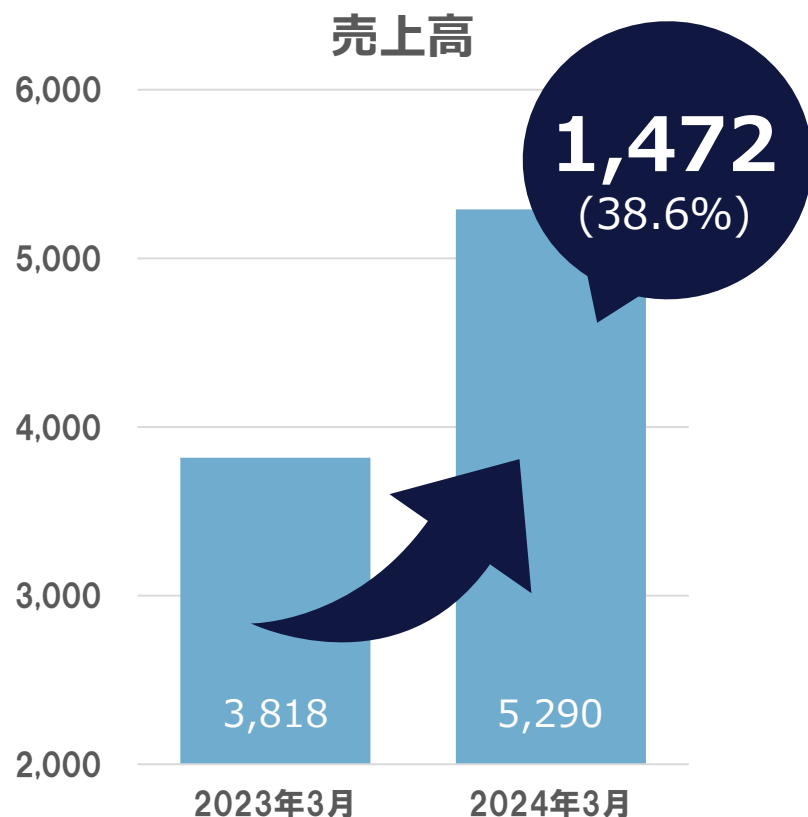
セグメント利益



単位：百万円

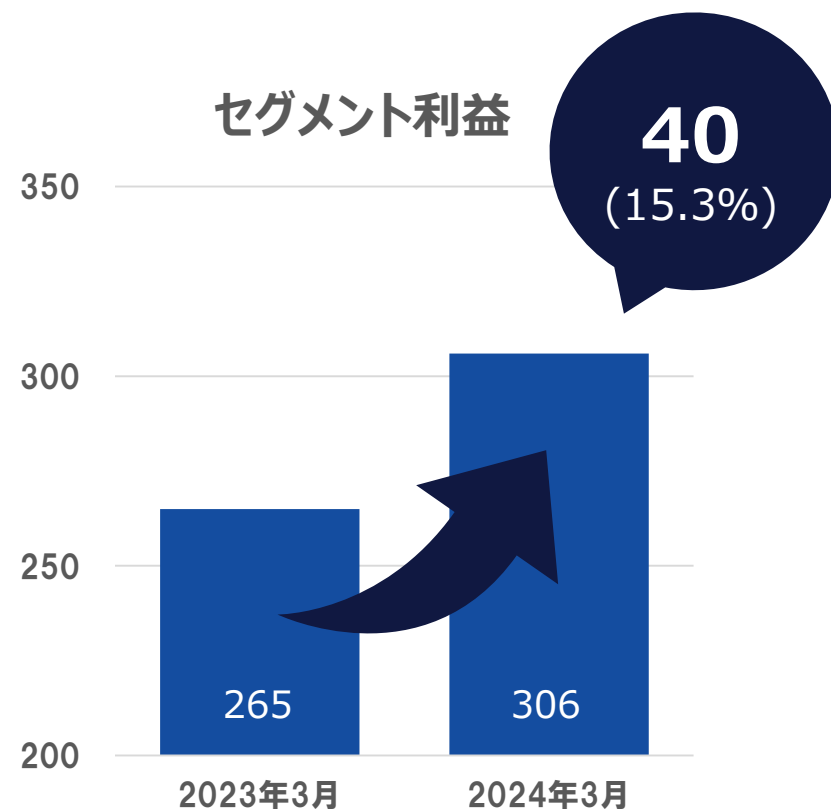
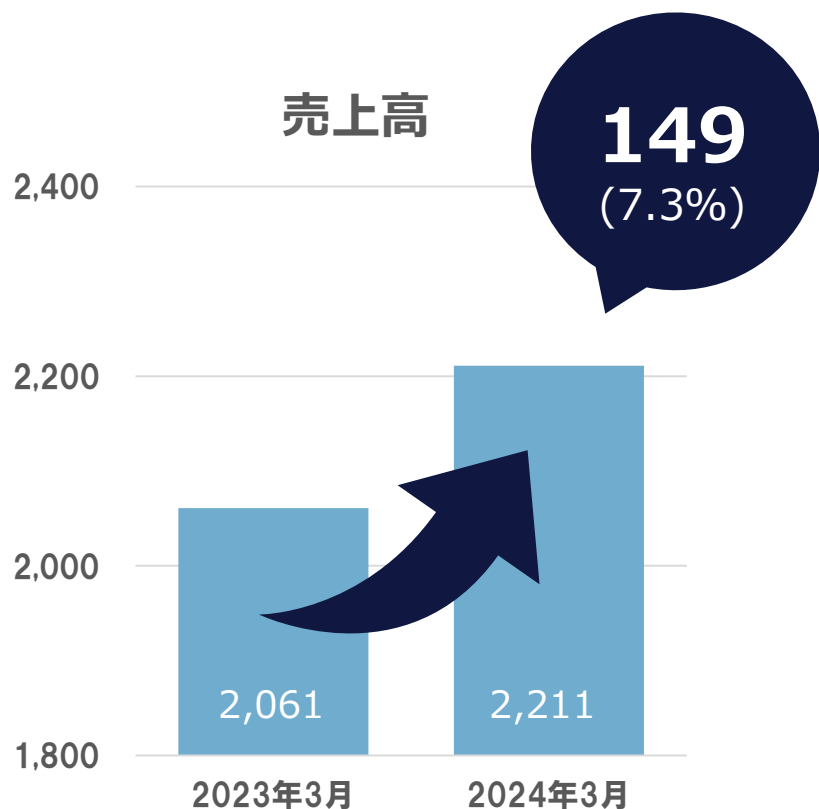
電力の仕入価格低下及びISPサービスや印刷関連が減少
電力サービスの料金体系の見直しにより利益は大幅に改善

■ 総合環境コンサルティングビジネスグループ



自家消費ニーズの高まりを受けて太陽光システムが増加
LEDの販売も順調に推移し黒字化

■ その他事業グループ（人材・教育コンサルティング）



単位：百万円

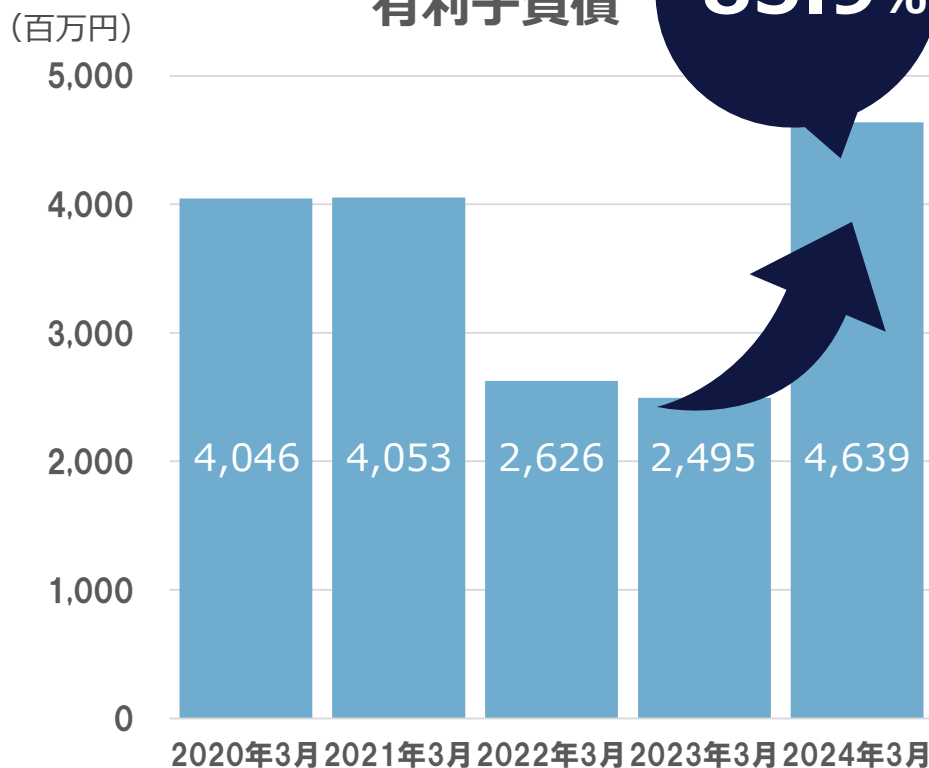
セミナーやIT技術者の派遣事業が増加

前期比85.9%増

新たに連結された子会社の影響

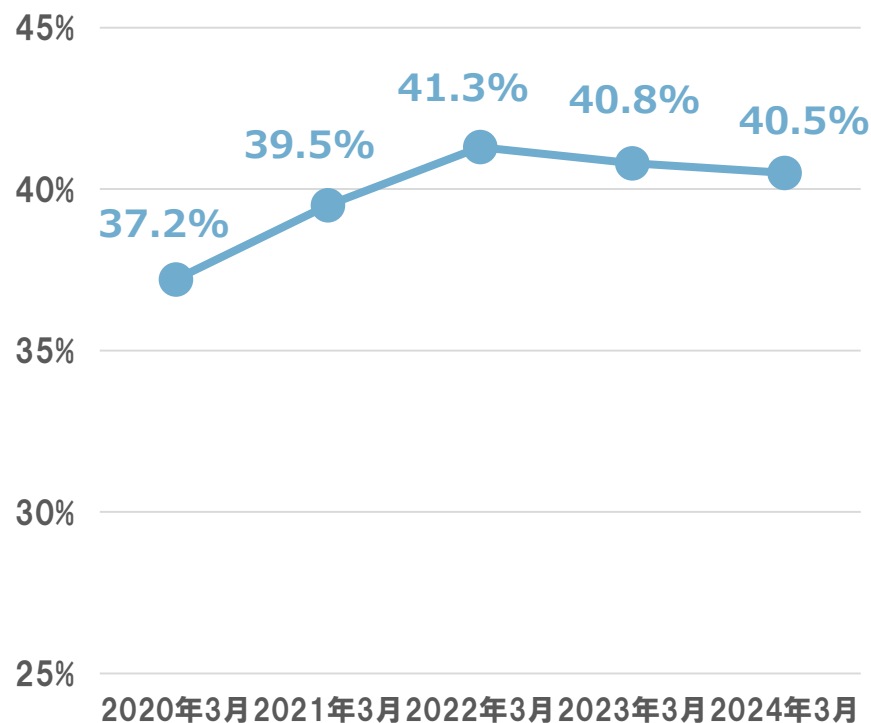
有利子負債

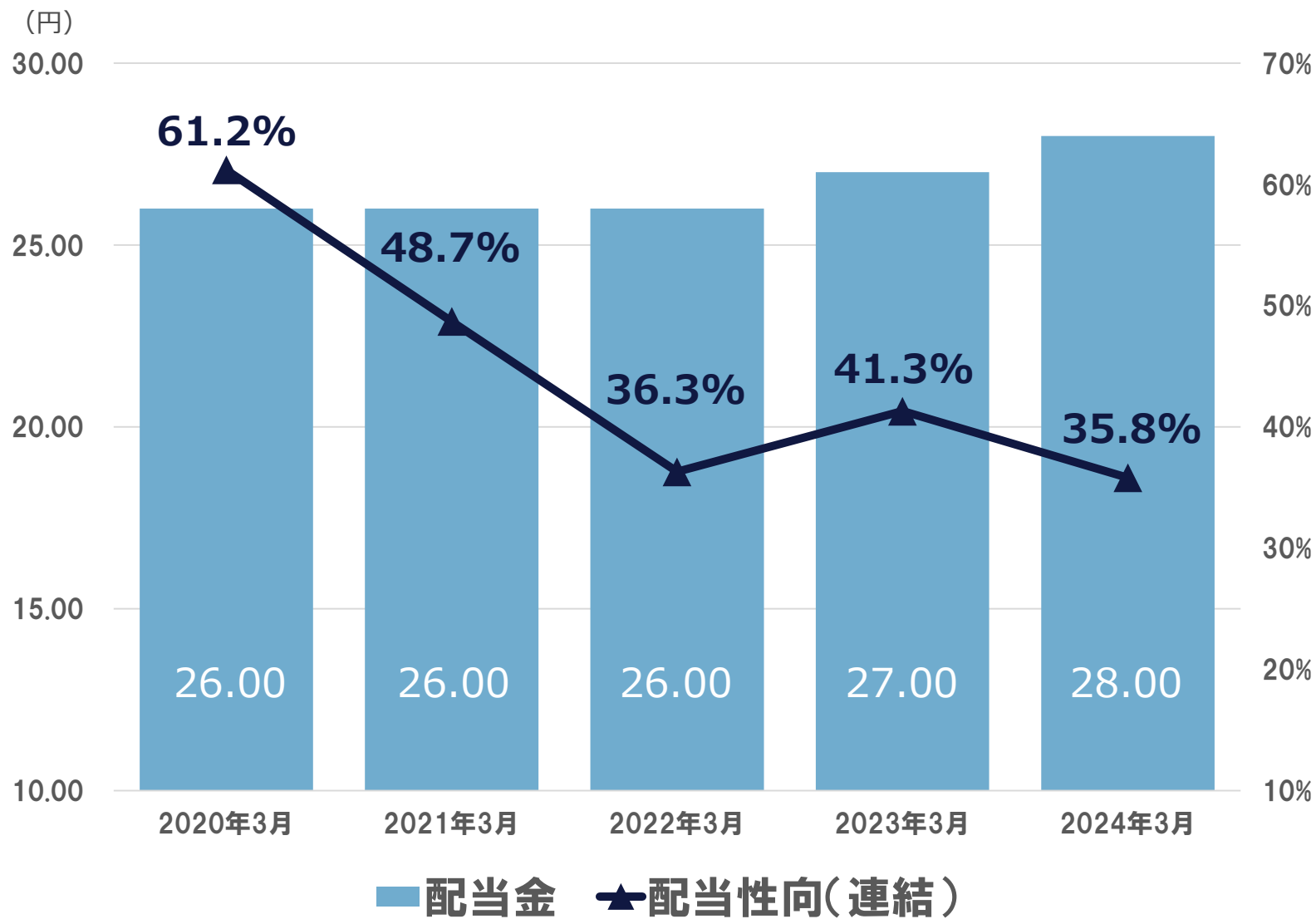
85.9%



前期比0.3ポイント低下

自己資本比率





電子マネーギフト「EJOICA セレクトギフト（カードタイプ）」 1枚（2,000 ポイント＝2,000 円相当）

※9月末の1単元（100株）以上保有の株主に対して1枚を贈呈



2025年3月期 連結業績見通し

	2025/3期予想			2024/3	
	予想	売上比	前期比	実績	売上比
売 上 高	67,000	100.0%	3,472 [5.5%]	63,527	100.0%
営 業 利 益	3,600	5.4%	364 [11.3%]	3,235	5.1%
経 常 利 益	3,700	5.5%	240 [7.0%]	3,459	5.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,100	3.1%	88 [4.4%]	2,011	3.2%

単位：百万円

	2025/3期予想	2024/3
1 株 当 た り 当 期 純 利 益	80.16	78.20
配 当 金	30.00	28.00

単位：円

フォーバルグループの成長戦略

1

フォーバルの事業内容・強み

2

可視化伴走型で支援するESG経営

3

可視化伴走型経営支援による成長戦略

1

フォーバルの事業内容・強み

2

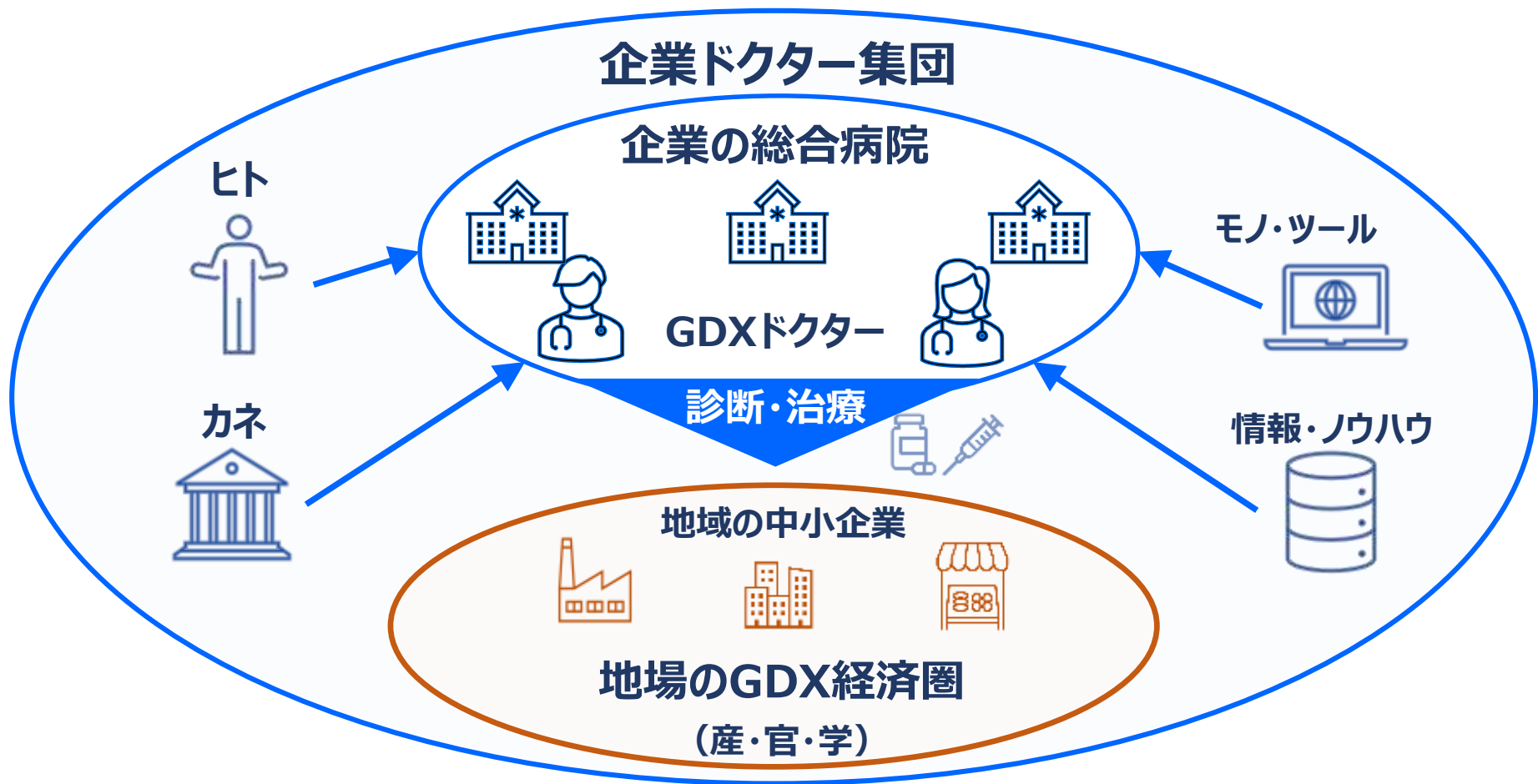
可視化伴走型で支援するESG経営

3

可視化伴走型経営支援による成長戦略

商号	株式会社フォーバル
設立	1980年（昭和55年）9月18日（45期目）
代表者	代表取締役会長 大久保 秀夫（創業者） 代表取締役社長 中島 將典
本社	東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号 青山オーバルビル14階
上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場（証券コード 8275）
資本金	41億5千万円（2024年3月期・44期）
売上高（連結）	635.2億円（2024年3月期・44期）
当期利益（連結）	20.1億円（2024年3月期・44期）
従業員（連結）	2,367人（2024年3月末・44期）
事業内容	情報通信コンサルティング （IP統合システム、情報セキュリティ、Web構築など） 経営コンサルティング （総合コンサルティング、海外進出、人材・教育、環境、事業承継など）

ESG経営を可視化伴走型で支援する 次世代経営コンサルタント集団



中小企業経営のための
情報分析プラットフォーム
「きづなPARK」
による経営状態の

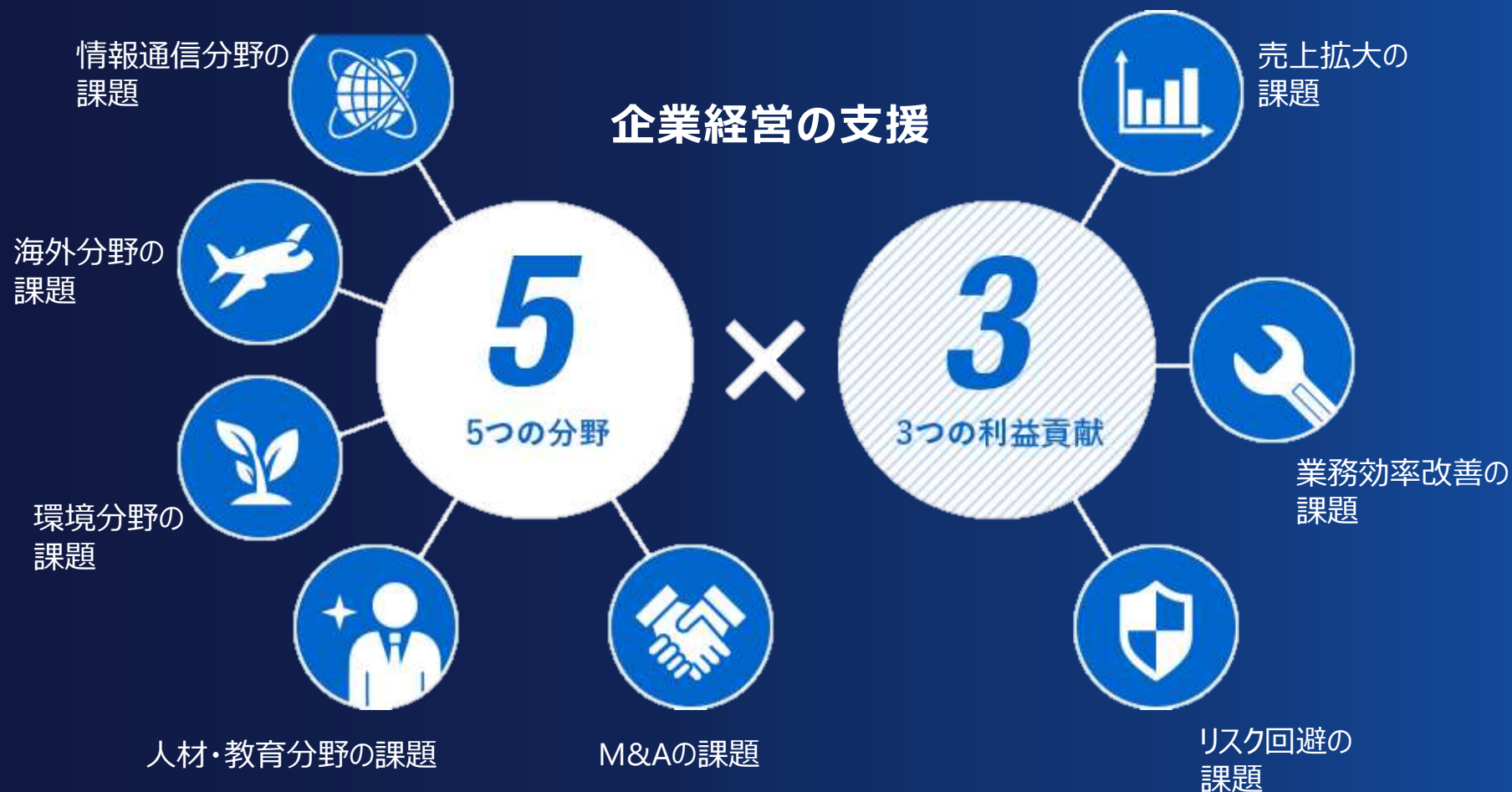
可視化

+

伴走型支援

により中小企業に
寄り添うことができるのは
フォーバルだけ





FORVAL きづなPARK(可視化の仕組み)の特色

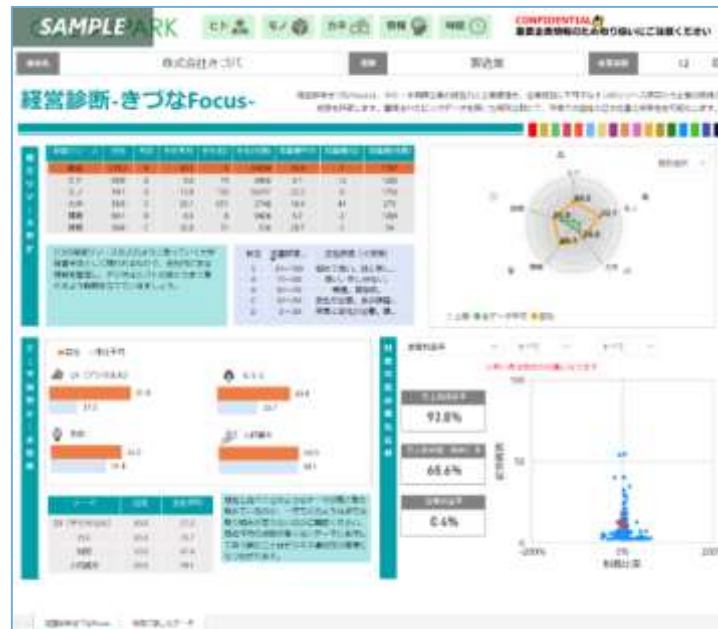
■ 中小企業経営のための可視化の仕組み



【財務部門分析項目】

- ・経営診断 -きづなFocus-
- ・業績同業他社比較
- ・決算書3ヶ年分析
- ・月次 損益分析
- ・月次 販管費分析
- ・月次 現金・預金残高推移
- ・月次 生産性分析

▼経営診断



▼同業他社比較



【財務部門分析項目】

▼決算書3ヶ年分析



▼月次 損益分析



▲月次 販管費分析

▲月次 現金・預金残高推移

▲月次 生産性分析

【非財務部門分析項目】

- ・DXスタート診断
- ・DX推進度診断
- ・中小企業版ESG判定
- ・知財活用診断
- ・人的資本判定

▼DXスタート診断



▼DX推進度診断



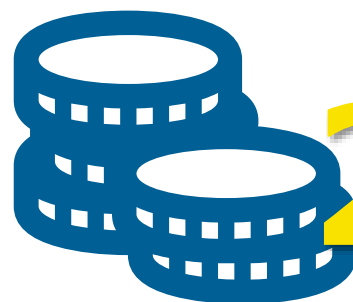
FORVAL 「きづなPARK」の保有データ数

■企業の基本情報



545 万法人

■財務情報



26 万件

■IT環境データ



2.4 万件

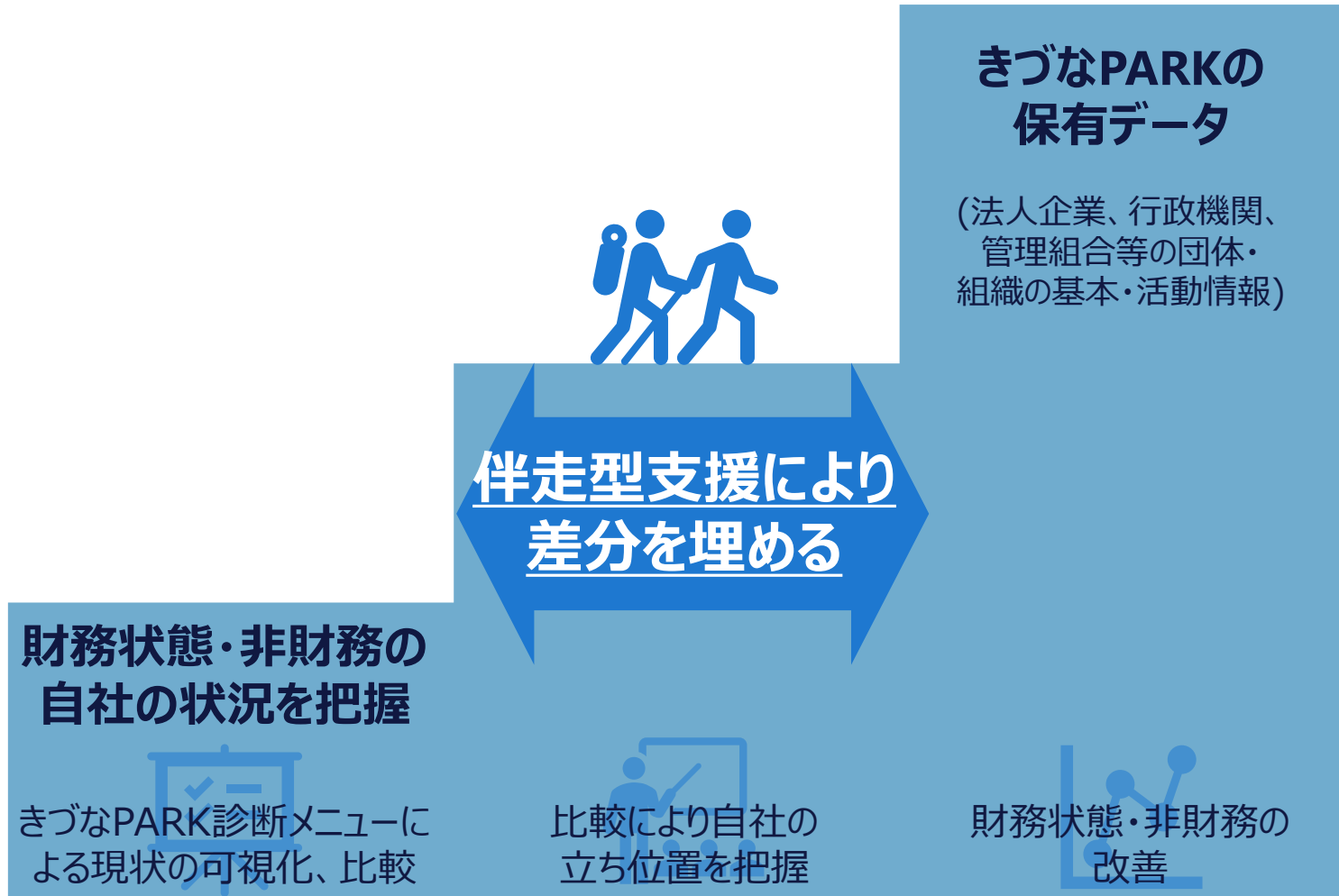
■オープンデータ



164 万件

2024年5月末現在

■ 膨大なビッグデータを比較し、その差を埋める伴走型支援はフォーバルのみ





フォーバルグループの企業ドクター **890** 名 (2024年4月1日現在)

取得資格	
ビジネス統計スペシャリスト	法務検定
ドットコムマスター	マーケティング検定
個人情報保護士	マネジメント検定
ITパスポート	Web検定
eco検定	炭素会計アドバイザー
会計検定	DXアドバイザー



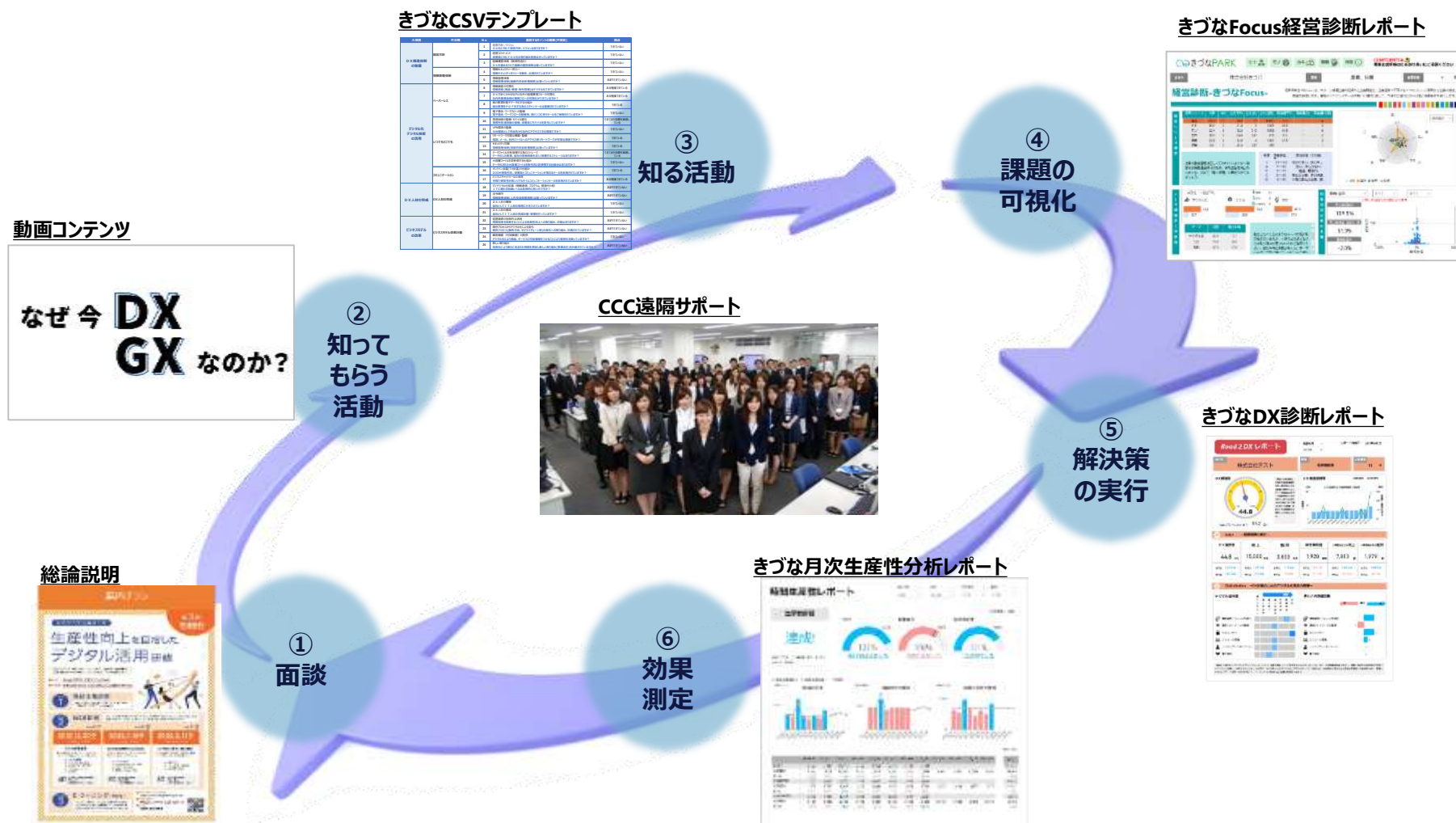
パートナー企業の企業ドクター **979** 名 (2024年5月末現在)

取得資格
DXアドバイザー

計 1,869 名



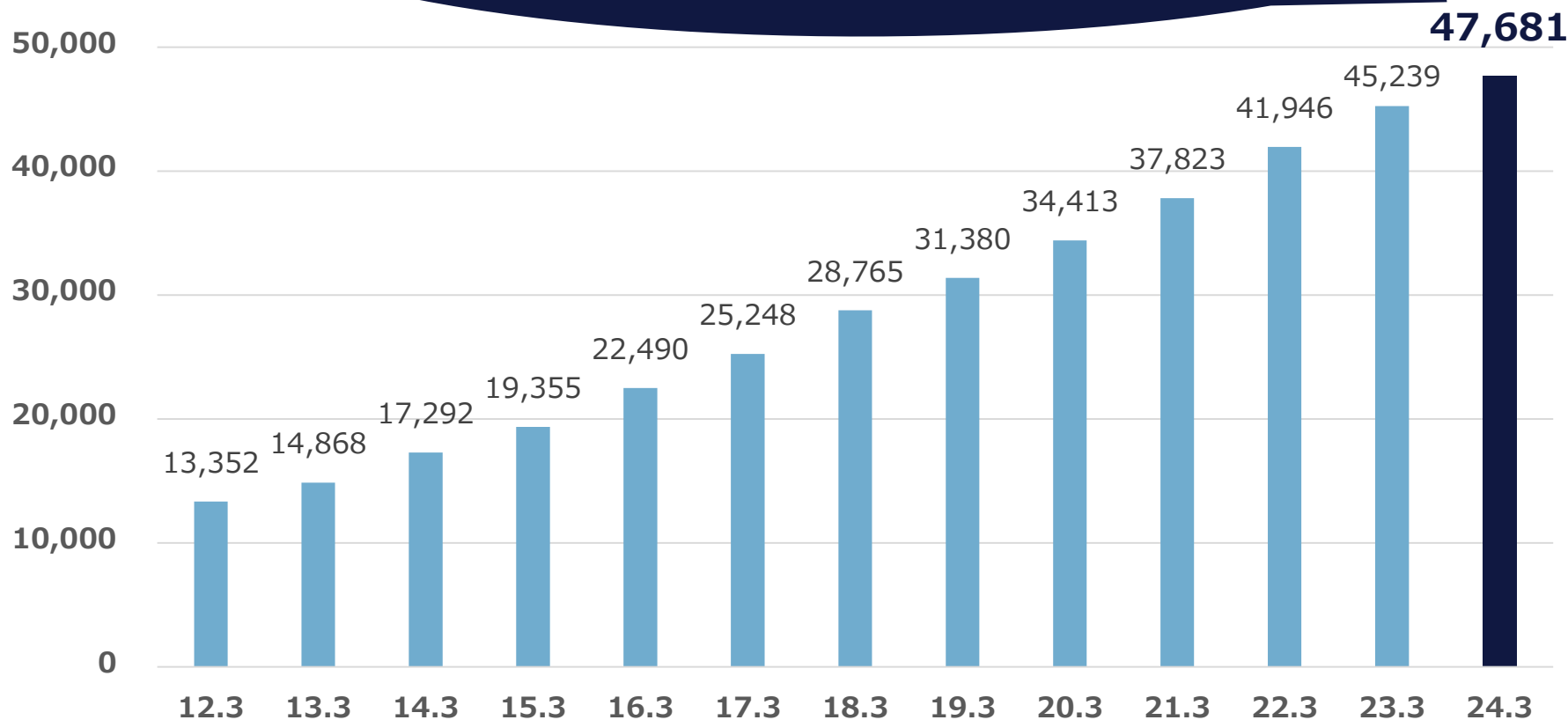
自治体や企業に伴走しながら、本当の課題をDX（入門から実行フェーズ）で支援

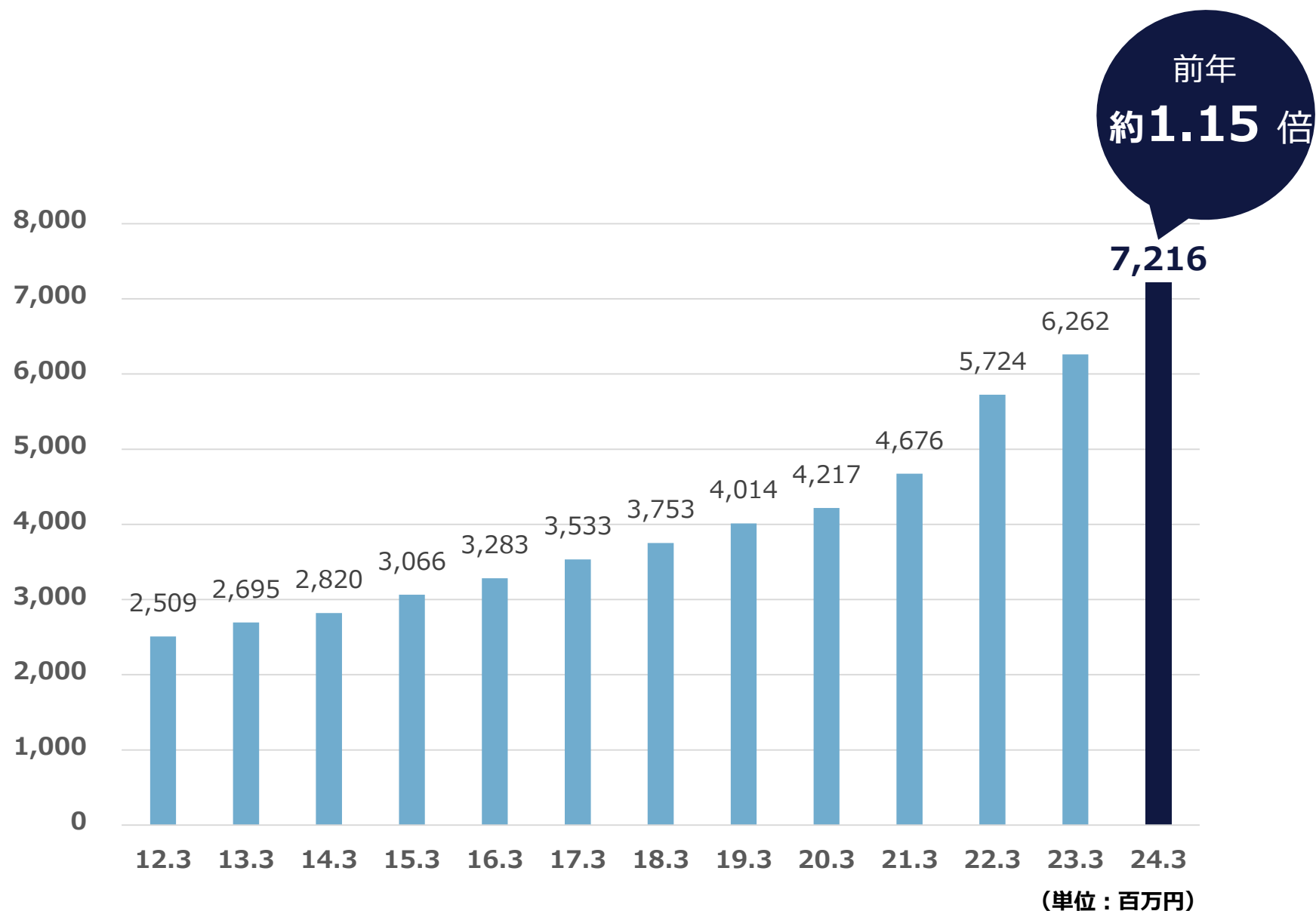




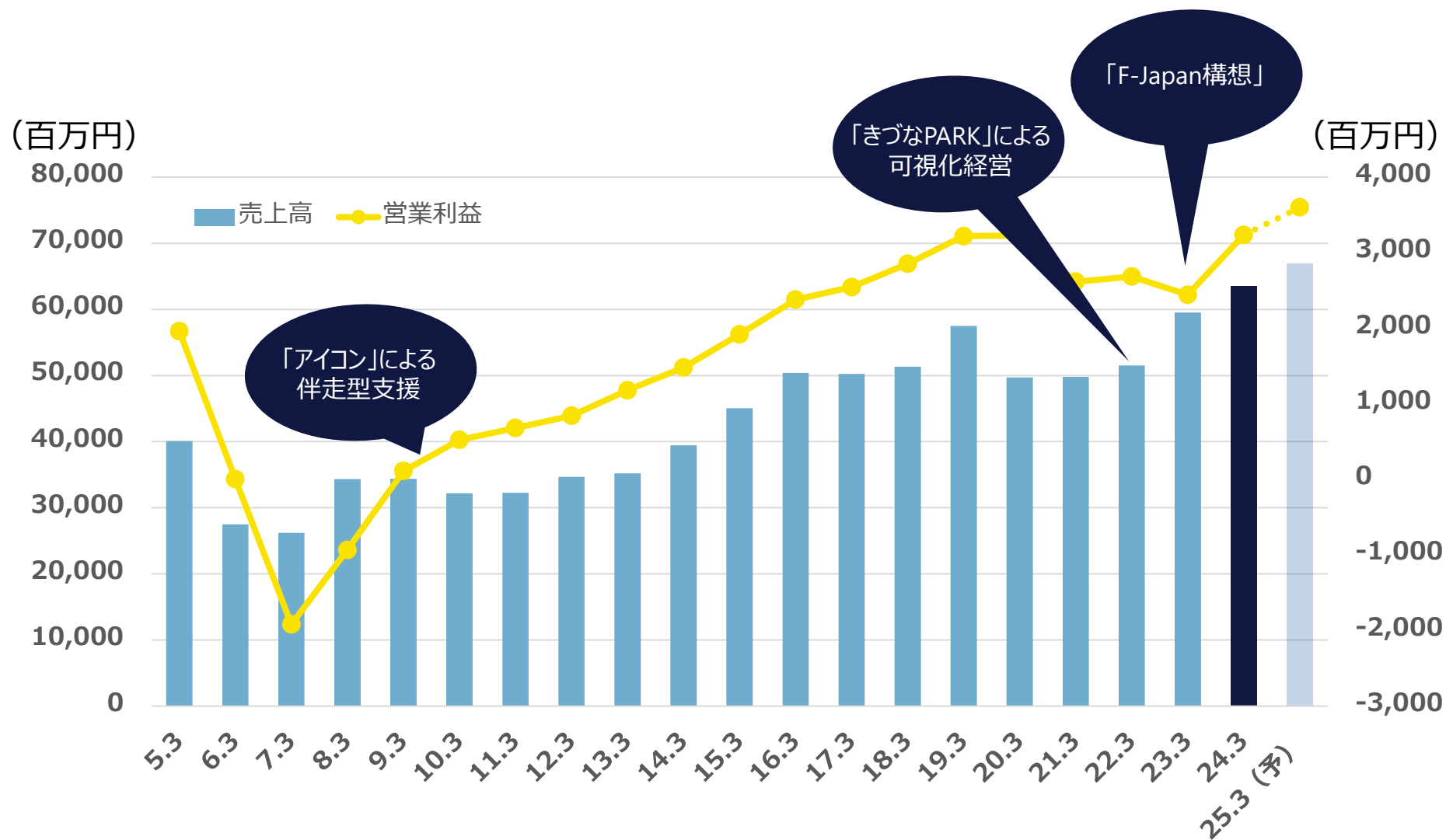
(単位：社)
60,000

47,000社超の中小企業を二人三脚で支援





FORVAL 売上高／営業利益変遷



1

フォーバルの事業内容・強み

2

可視化伴走型で支援するESG経営

3

可視化伴走型経営支援による成長戦略



なぜ、いまESG経営が必要なのか？



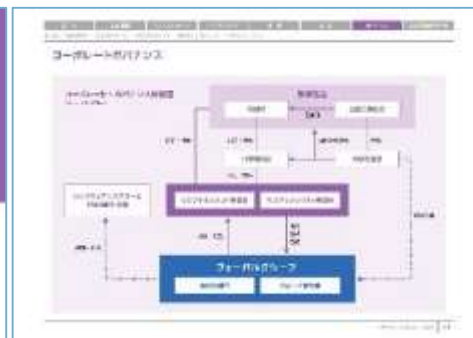
FOR SOCIAL VALUE CONSORTIUM
中小企業に不可欠な**ESG経営**とは？

環境 Environment	TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）と提言への賛同を表明
	TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言に沿った情報開示 ⇒ESGレポート2022
	気候変動に関するガバナンスとリスク管理
社会 Social	人権尊重の取り組み
	働き方改革
	ダイバーシティ・女性活躍推進
	仕事と育児・介護の両立支援
	キャリア開発・社員支援制度
	社会貢献
	地方創生
	ステークホルダーに向けての情報開示
企業統治 Governance	企業統治の強化
	コンプライアンス
	リスクマネジメント
	情報セキュリティポリシー・プライバシーポリシー

■ ESG関連の加入・賛同団体一覧

環境 Environment	CDP (Carbon Disclosure Project)
	SBT (Science Based Targets)
	炭素会計アドバイザー協会
	TCFD (Task Force on Climate-related Financial Disclosures)
	TCFDコンソーシアム
	気候変動イニシアティブ (JCI)
	GXリーグ
	Green x Digitalコンソーシアム
	生物多様性のための30by30アライアンス (30by30)
	デコ活宣言
社会 Social	ISO 30414認証
	人的資本経営コンソーシアム
	健康経営アライアンス
	Myじんけん宣言

■ESGレポート



■フォーバルの主な取り組み

カーボンニュートラル経営

人的資本経営

コンプライアンス経営

Environment

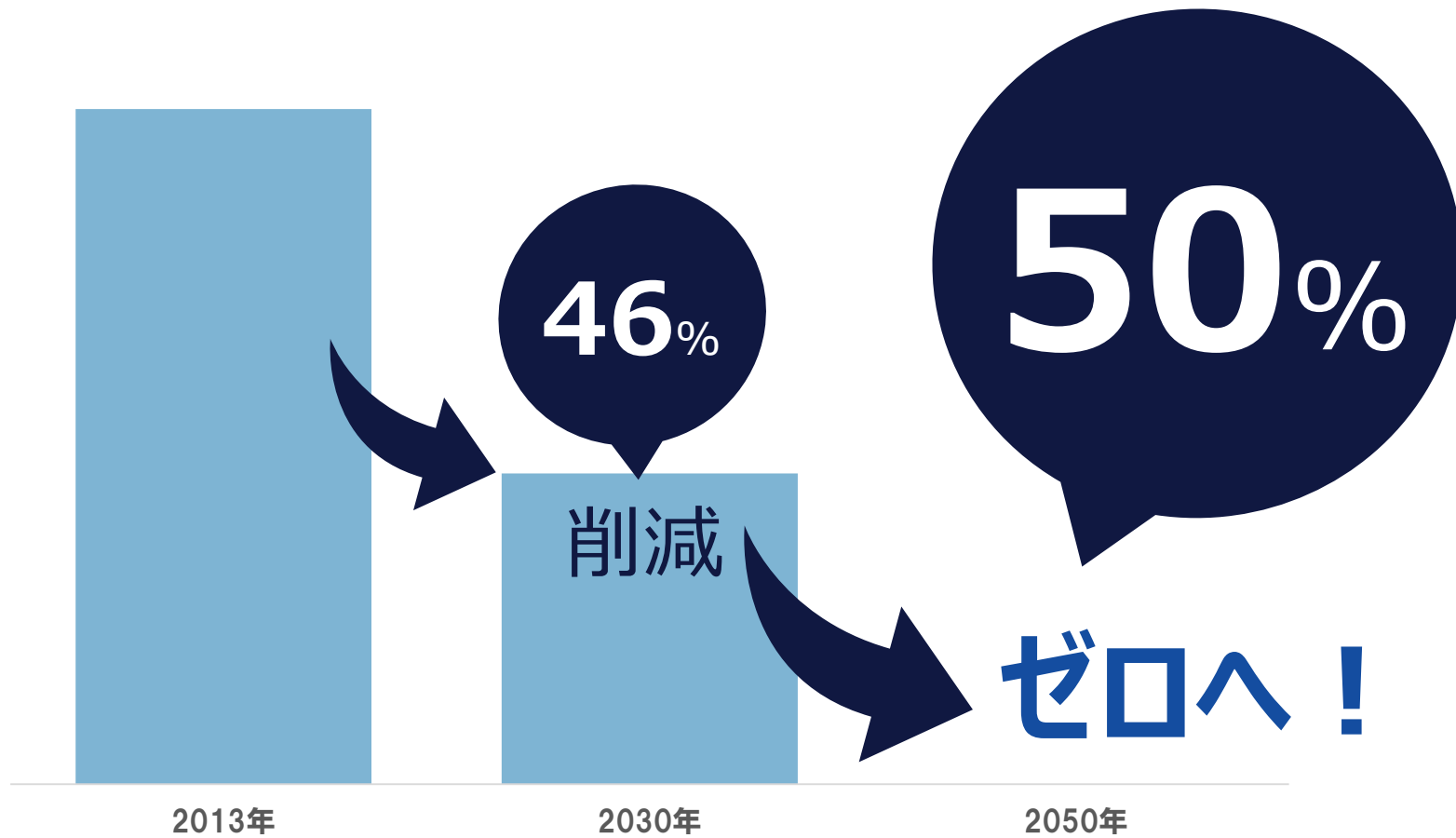


Social



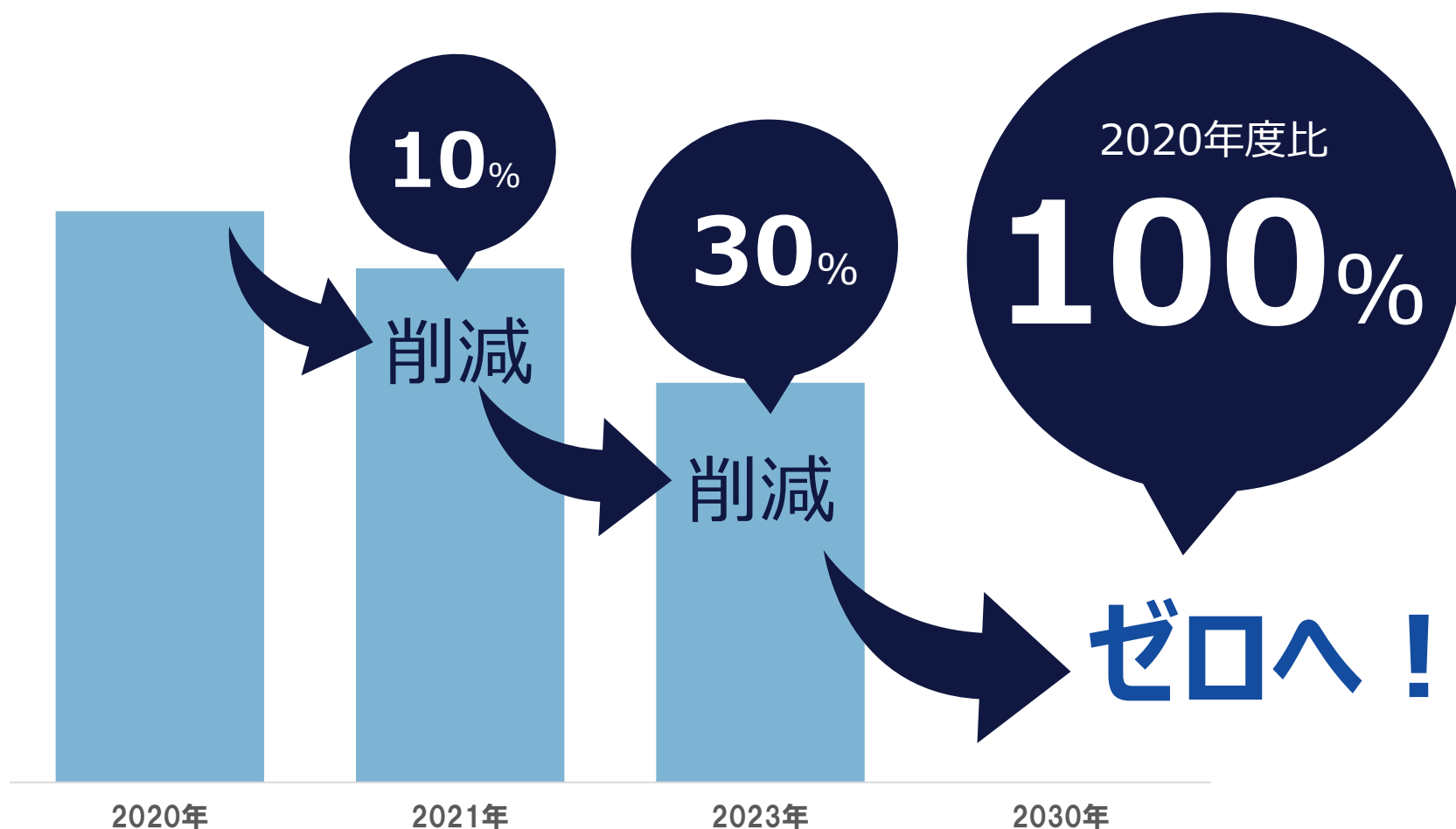
Governance

■ カーボンニュートラルの実現



(出所) 首相官邸「COP26世界リーダーズ・サミット 岸田総理スピーチ」令和3年11月2日発表
https://www.kantei.go.jp/jp/100_kishida/statement/2021/1102cop26.html

■ 2030年達成、政府より20年の前倒し



※ 上記削減値は、「Scope2」までの目標

■ 人的資本経営に向けて、各認証を取得



「ISO30414」 認証取得

企業における人事・組織・
労務に関する人的資本の
情報について、定量化し、
分析し、開示するための
国際的な指標

国内**7**社目の認証取得
(現在13社認証取得)



ISO30414 リードコンサルタント/ アセッサーの認証取得

当社社員**17**名/625名
※2024年3月現在



「Human Capital Report」 発行

人的資本に関する取り組みを
まとめたもの

■ 主な資格の取得者数（2024年4月1日現在）

資格名	フォーバルグループ
ビジネス統計スペシャリスト	699
ドットコムマスター	451
個人情報保護士	693
ITパスポート	431
eco検定	683
会計検定	228
法務検定	217
マーケティング検定	346
マネジメント検定	99
Web検定	479
炭素会計アドバイザー	210
DXアドバイザー	631

（単位：人）

■ 健康経営のための目標

指標	目標	2023年	2022年	2021年	2020年
運動：1週間に2回、1日30分以上の運動を実施している	55.1%	47.9%	47.1%	49.2%	44.3%
睡眠：1日あたりの睡眠時間が、6時間以上の社員の比率の増加	67.7%	59.9%	59.6%	62.7%	61.9%
喫煙：喫煙率の低減	25.3%	29.3%	27.5%	30.2%	31.3%

■ 令和5年度 健康経営に関する認定



健康優良企業「金」
認定 (2024.3)



東京都スポーツ推進企業
認定 (2023.11)



スポーツエールカンパニー
認定 (2024.1)



健康経営優良法人
認定 (2024.3)

■ ESGは、急速に広がっている



- ・ESG = 企業が長期的に成長するための考え方
- ・ESGへの取組や配慮が不十分な企業は、長期的な成長が見込めない企業であると思われる社会へ変化

■ ESGマーク認証制度

一般社団法人中小企業個人情報セキュリティ推進協会が
第三者認証機関として提供

■ ESGマーク認証基準

ESG推進を行う宣言や推進計画があり、個人情報保護等の
各種法令を遵守する体制が整い、推進責任者が自覚をもって
ESG推進体制づくりやビジョンに向けた対応が検討出来ている企業を認証

■ ESGマーク認証のメリット

- ・競争優位性の確保
- ・市場での信頼性向上
- ・地域社会からの信頼の向上
- ・サプライチェーンへの影響力
- ・法規制への対応力の向上

■ 今期よりきづなPARKで中小企業のESG経営を可視化し、伴走型で支援



➤➤➤ ESGマーク取得を推進し、選ばれる企業へ



フォーバルグループのESGアドバイザー **601**名(2024年6月7日現在)

1

フォーバルの事業内容・強み

2

可視化伴走型で支援するESG経営

3

可視化伴走型経営支援による成長戦略

DXの地産地消によって
永続的な地方創生を実現する
新たなビジネスモデル

「F-Japan 構想」

FORVAL





産

域内中小企業

- ・経営難
- ・ゼロゼロ融資への返済、働き手不足
- ・DXの知識、DX人材の不足



官

自治体

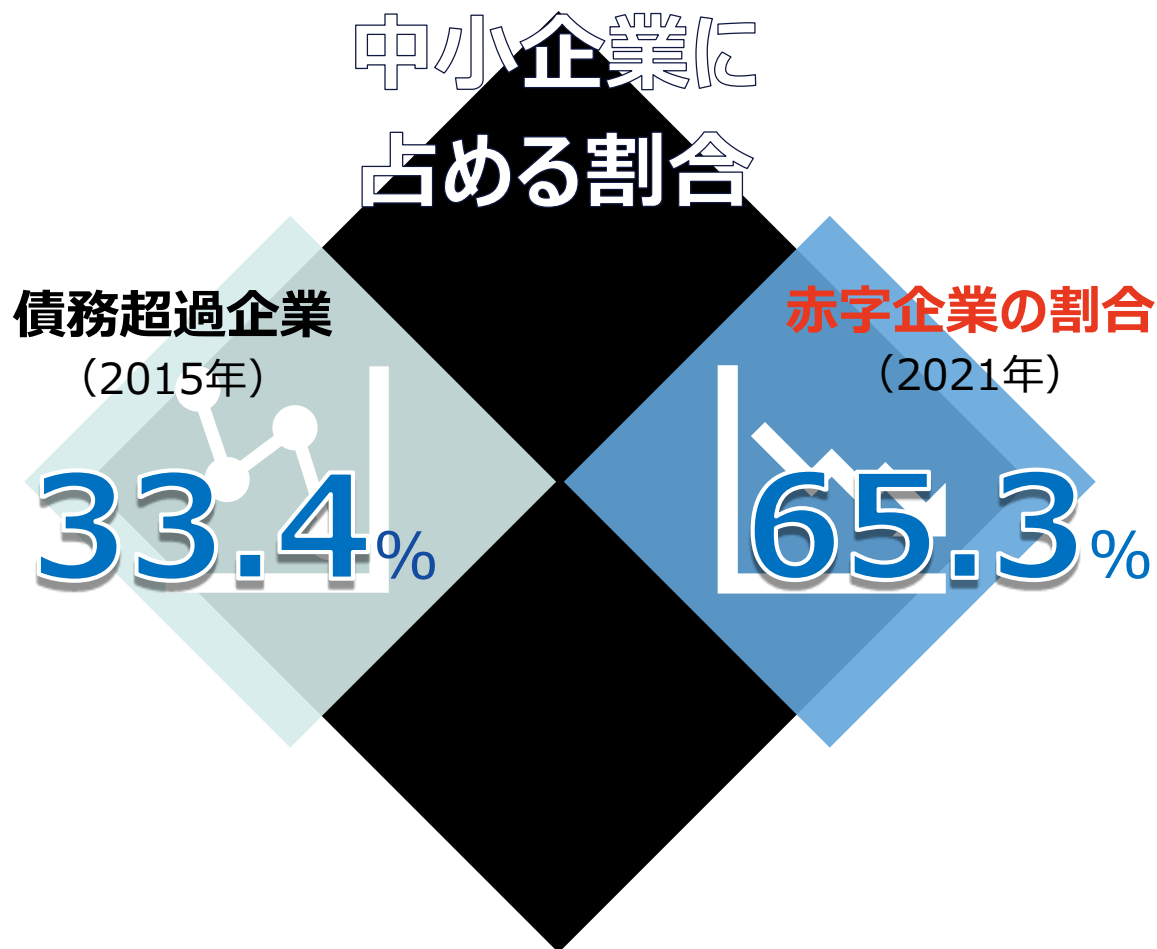
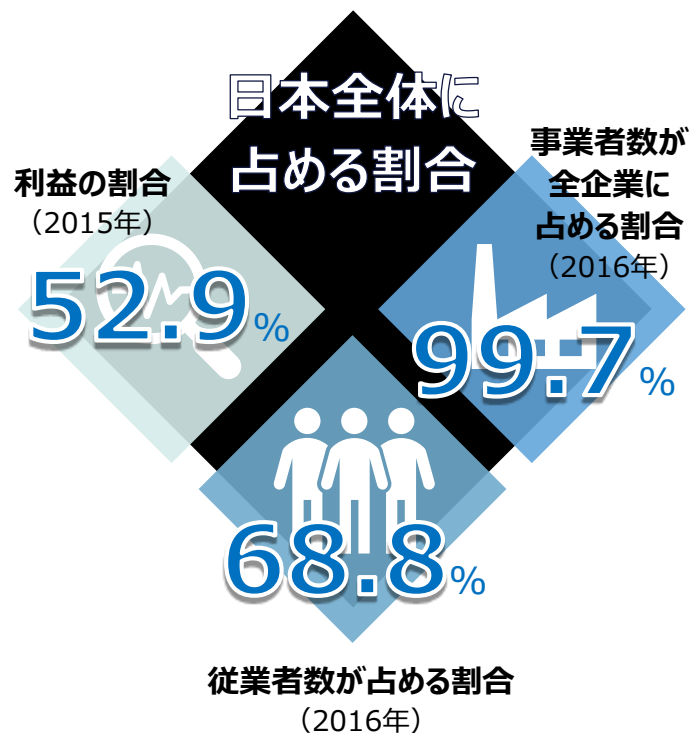
- ・国からGX、DX推進に対する施策要求
- ・少子化による労働力不足
- ・人口流出
- ・域内経済の活性化

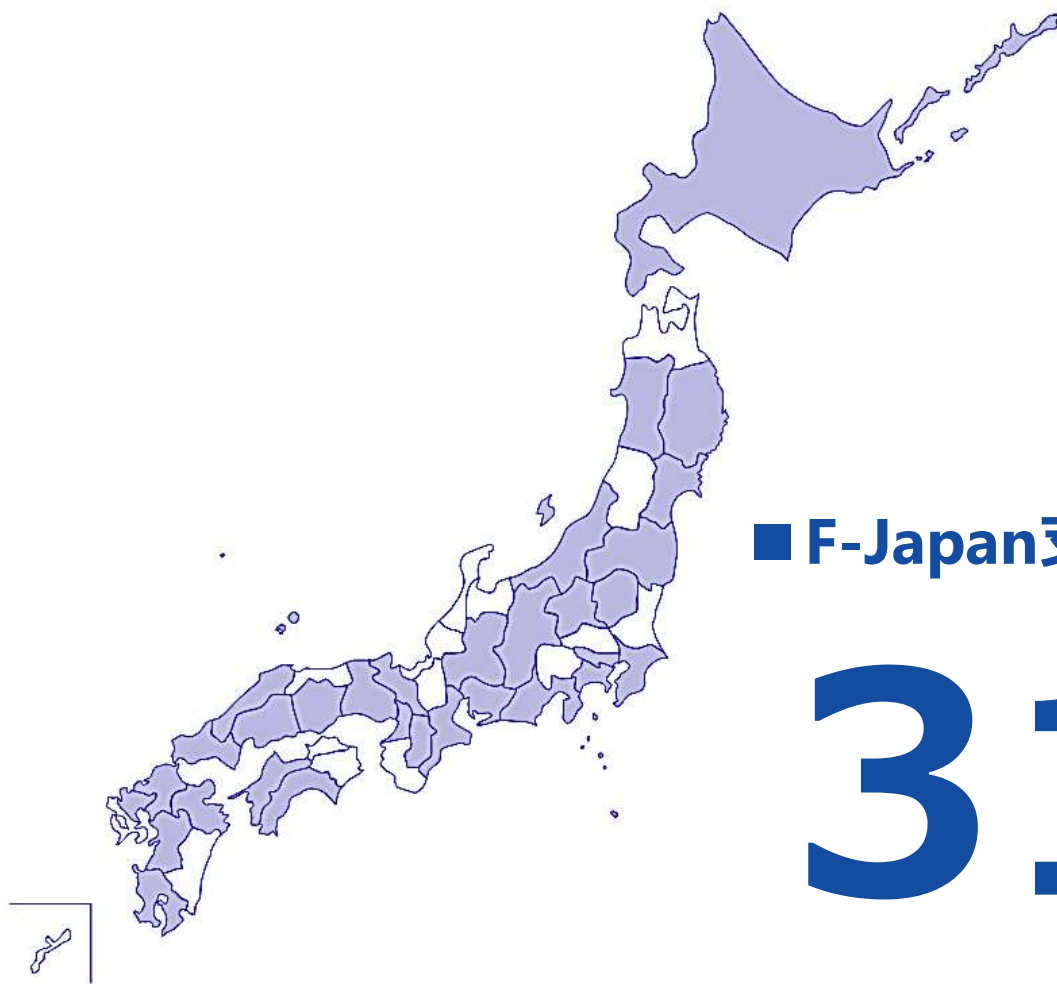


学

教育機関

- ・DXに関する教育
- ・卒業生の就職率
- ・少子化
- ・入学希望者不足





■ F-Japan支部数

31

47都道府県

2024年5月末現在



産との連携



唐津市×フォーバル 官民連携で取り組む地方創生

唐津市DXイノベーションセンターとは？



山口県の道の駅がDXで活性化！
地域全体を盛り上げるための打ち手とは？



官との連携

自治体	事業内容
北海道札幌市	中小企業DXハンズオン支援事業 海外拠点連携協議会委託業務
山口県	DX伴走支援事業 人材派遣事業 DX専門家派遣事業 やまぐちデジタル実装マッチングプレゼン事業
群馬県沼田市	包括連携協定
岩手県盛岡市	「中小企業デジタル化促進モデル事業」実施業務
多古町	「DX推進支援」業務
佐賀県	DXアクセラレータ事業（ハンズオン型） DXコミュニケーター事業
熊本県熊本市	中小企業等DXアクセラレーション事業
福島県	ふくしま中小企業等DX伴走支援事業
福島県郡山市	産業DX推進支援体制構築事業
秋田県鹿角市	中小企業等伴走型DX推進支援
富山県	Digi-PoC TOYAMA事業（製造業DX支援）
宮城県仙台市	仙台市生産性向上ロールモデル創出支援企業
佐賀県唐津市	唐津市DXイノベーションセンター運営業務
山口県岩国市	道の駅機能拡張による地方創生拠点形成
東京都東村山市	「中小企業等デジタル化推進支援事業及び女性デジタル人材育成事業」委託
宮城県	デジタルデバйд解消支援事業
長野県松川村	松川村DX推進支援業務委託（経営・財務マネジメント強化事業）
長野県信濃町	DXイノベーション推進プロジェクト
島根県	DXセミナー
愛媛県	ものづくり企業新展開支援事業
福岡県福岡市	オンライン活用型事業再構築事業
福岡県川崎町	デジタル分野の人材派遣に関する協定
経済産業省（中小企業庁）	事業環境変化対応型支援（デジタル化診断）事業（みらデジ事業）

28
案件

■ 全国20の自治体



2024年5月31日現在

— 常勤 — 非常勤
— 任期満了

■ 首長マガジン

日本初！ 全国の首長のための情報交換誌

首長マガジン

Kishiho Magazine 02

現職さんいらっしゃい
宮城県大衡村長 小川ひろみ
大衡村は「得意かな」工業のまち
和泉市人事給与制度改革
首長の信念が実現する
人事制度における地方分権とは一次産業振興市会に託す
首長のキャリアを聞く
首長の経験があるからこそ割れる
イノベーションがある。一気呵成進行形市長の経験
ここでしか聞けない裏話満載
市議会女性議員もやもやトーク
今だから聞える私の議会改革論

vol.02
大特集
72
ページ

令和の政界を牽引する首長はデジタルネイティブ
今こそ各地で改革の
波動を起こそう

巻頭インタビュー
山形県市長 榎波 啓祐
宮城県大衡村長 小川ひろみ
和泉市長 山崎 孝平
岩手県市長 辻 宏康

官民連携で描く、
DX行政実現の「設計図」
水野 達夫 × 中島 将典

特別対談

水野 達夫 岩手県市長
中島 将典 岩手県市長

官民連携で描く、
DX行政実現の「設計図」

DX行政改革は可成りと
遅い国づくりに
これから始まる

水野 達夫 岩手県市長
中島 将典 岩手県市長



学との連携



皇學館大学現代日本社会学部

■ DX人材育成に向けた講座を開催

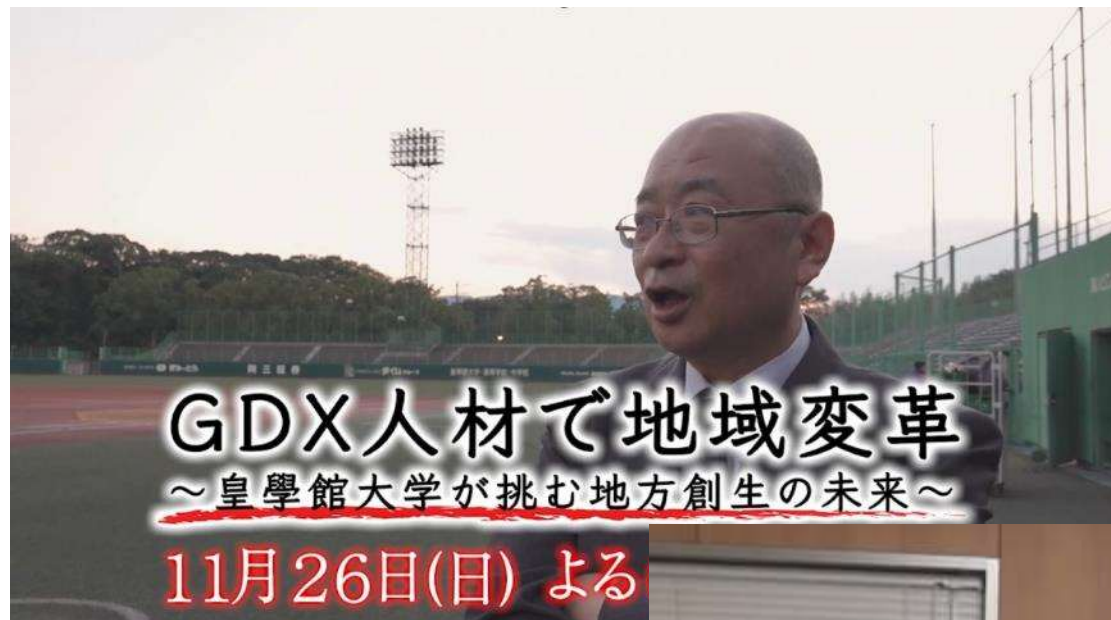
10大学 **19**講座 **687**名が受講

※2023年度実績

- ＜内容＞
- ・正課講座
 - ・FD研修
 - ・公開講座
 - ・ゼミ生のメタバース開発に携わる講座

学校名
学校法人電子学園 ※
札幌大谷大学社会学部
皇學館大学現代日本社会学部
大正大学
九州共立大学
仙台青葉学院短期大学
國學院大學
学校法人メイ・ウシヤマ学園
岐阜大学社会システム経営学環
学校法人文京学院

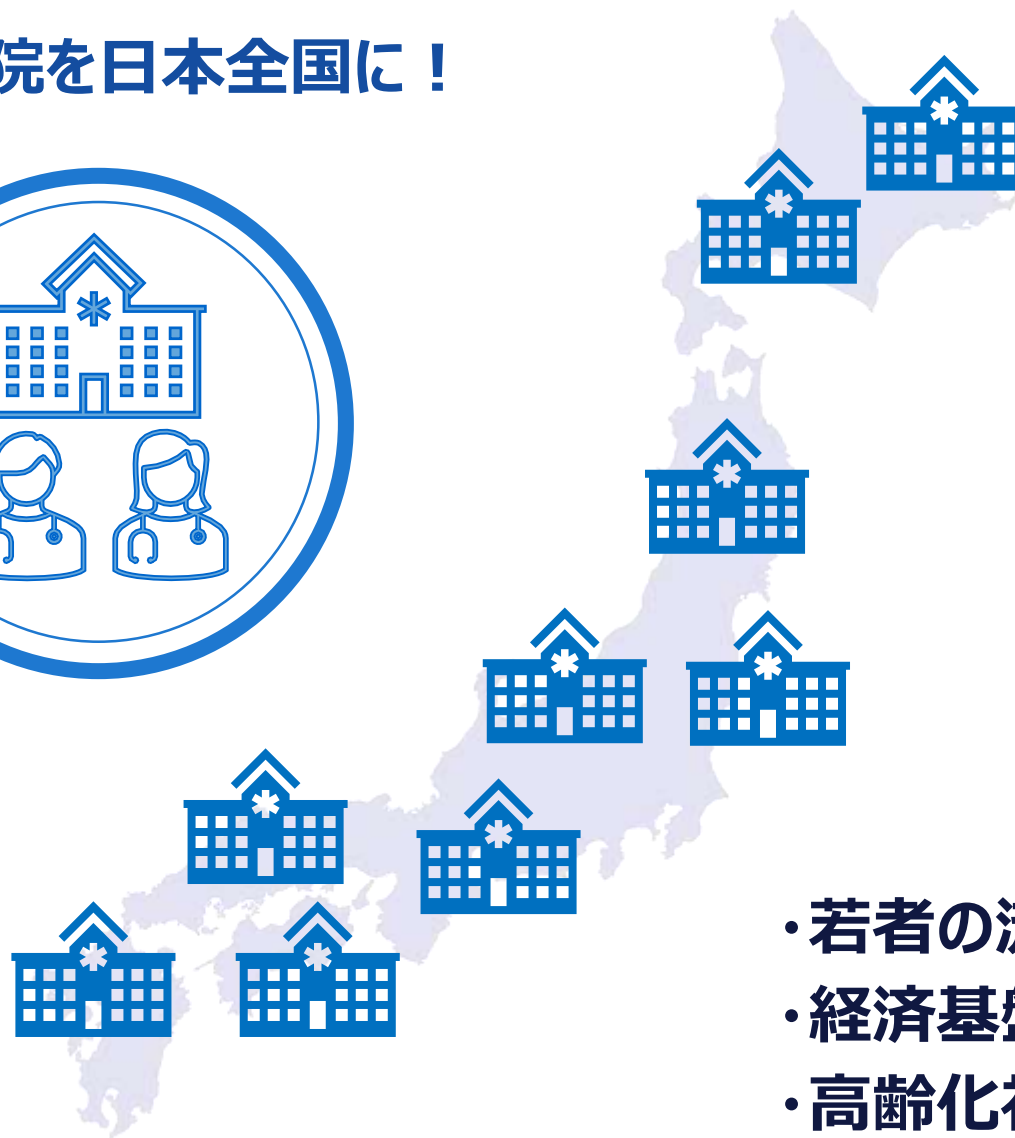
※ 情報経営イノベーション専門職大学（IU）、日本電子専門学校を運営



FORVAL 「F-Japan」構想・・・永続的な地方創生

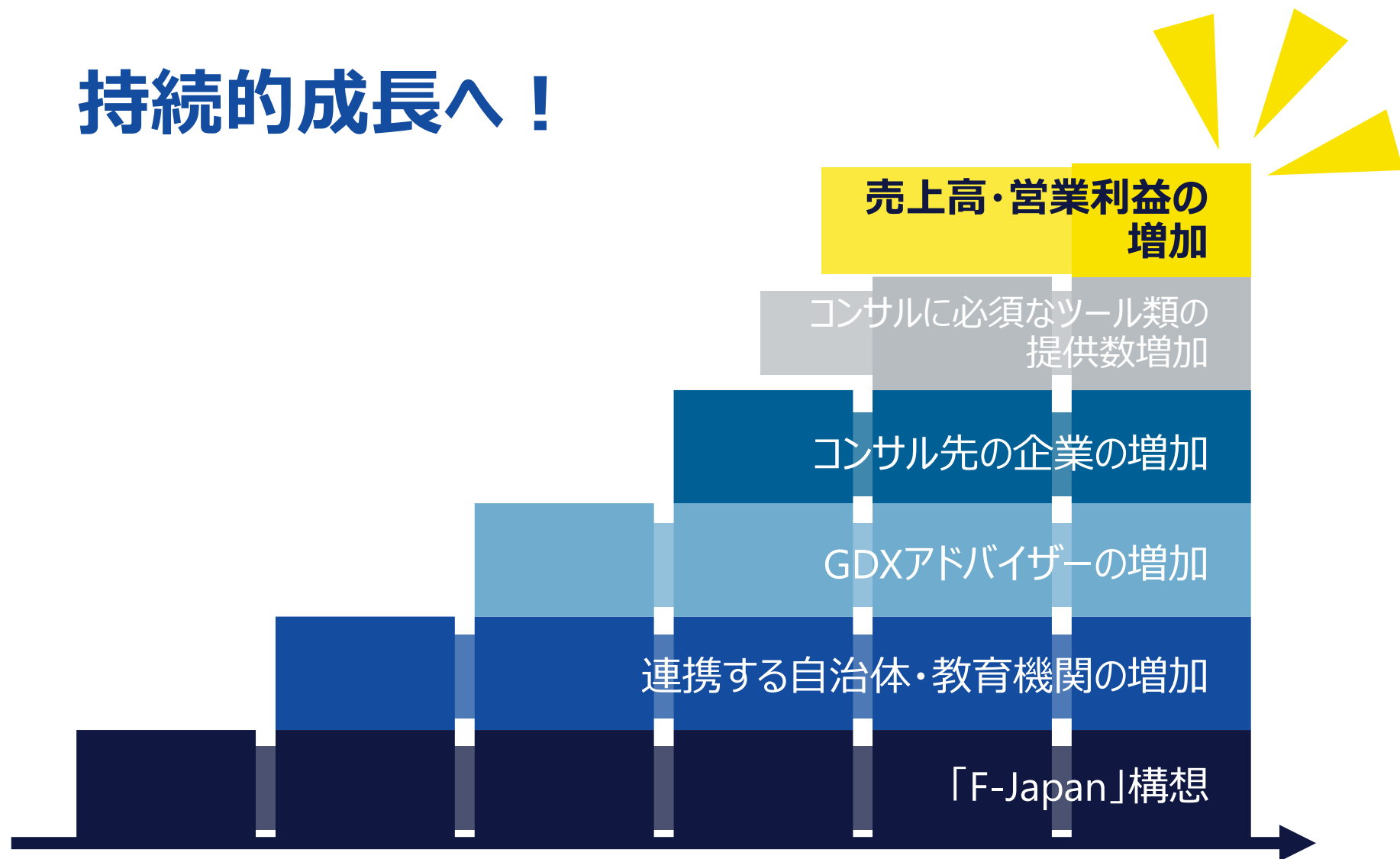


■ 総合病院を日本全国に！



- ・若者の流出防止
- ・経済基盤の改善
- ・高齢化社会問題の解決

持続的成長へ！



A close-up photograph of two hands shaking in a firm grip. The hands are wearing grey suit sleeves. The image is slightly faded and serves as a background for the text.

中小企業にとってなくてはならない存在へ

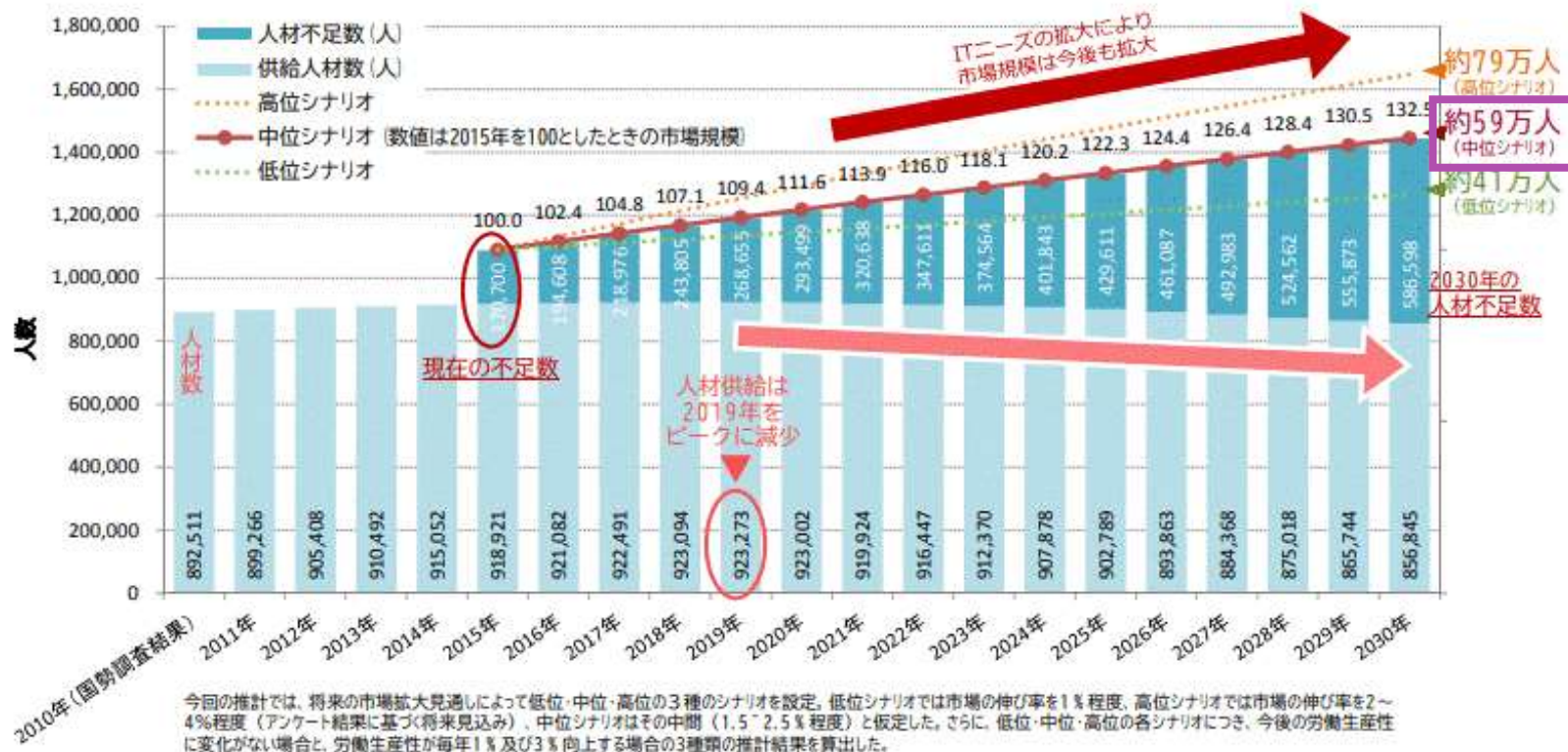


「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創る

appendix

■ 2030年までに大幅な需給ギャップが生じる

▼IT人材の供給動向の予測と平均年齢の推移



中位シナリオでも人材不足予測
-59万人

全国で59万人のIT人材を全国で共有できれば、
各都道府県、多くの雇用創出につながる

■大きな要因：人材問題（経済産業省「デジタル人材育成プラットフォームについて」より）

デジタル競争力ランキング2022

日本 **29**/63カ国中



※IMD World Digital Competitiveness Ranking 2022よりトレノケートホールディングス作成

特に低評価だった指標

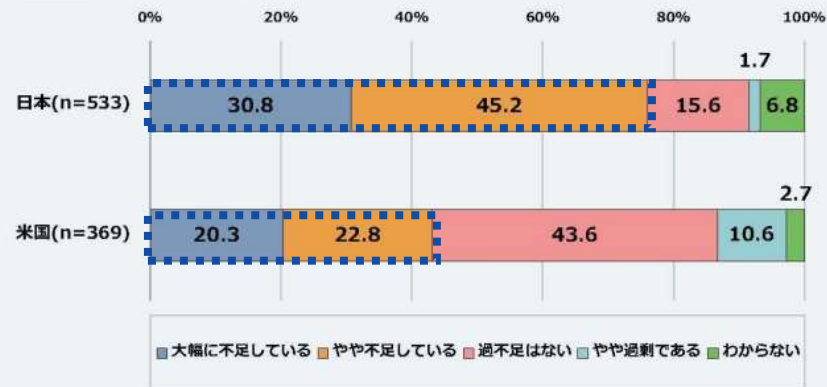
(63カ国中)



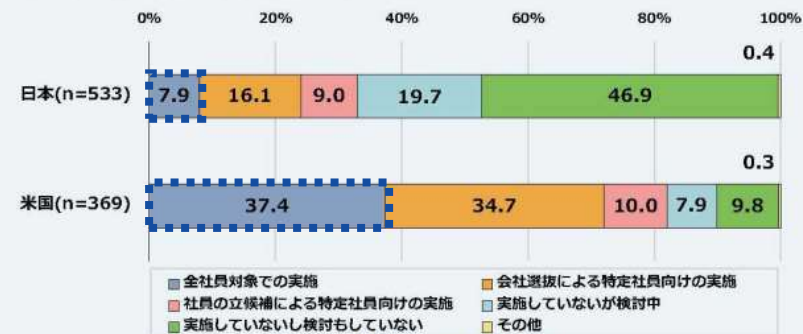
IMD世界デジタル競争力ランキング2022

日本では**76%**の企業がDX人材不足を感じている。
しかし、社員の学び直しを全社的に実施している企業はわずか**7.9%**。

図表31-2 事業戦略上、変革を担う人材の「量」の確保



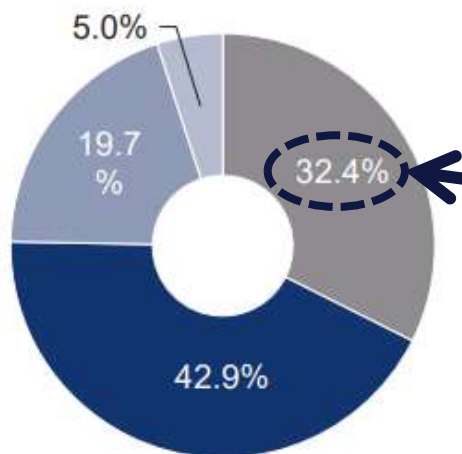
図表31-18 社員の学びの方針(学び直し)



(資料) IPA「DX白書2021」

■ 日本社会が直面する超情報化社会と脱炭素社会の対応に関して

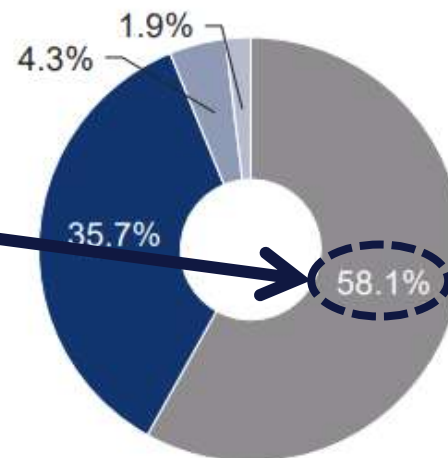
■ DXの取り組みレベル (n = 645)



- 取り組めていない
- [ステップ1] 意識改革: DXに向けたデジタル化の推進
- [ステップ2] 情報活用: デジタル化の推進により得られた情報の利活用
- [ステップ3] 事業改革: 事業戦略の再構築・新規事業創出

調査期間: 2023年6月12日～7月11日

■ GXの取り組みレベル (n = 645)



- 取り組めていない
- [ステップ1] 意識改革: GXに向けた省エネ推進
- [ステップ2] 情報開示: 温室効果ガス排出量と削減施策の情報開示
- [ステップ3] 事業改革: 事業戦略の再構築・新規事業創出

調査期間: 2023年6月12日～7月11日

■福岡大学 ベンチャー起業論

経済学部1～4年生による企業へのインターンシップから、
ビジネスプランコンテストまでを守破離の考えを持ってプロジェクトチームで研究発表するもの。

▷大学側への企業参加イベント

- ・1/28 企業説明会
- ・2/17～3/3 学生へオープンチャットで募集
- ・3/4～3/5 春合宿にてリーダー決定
- ・5/13 プロジェクトチームとの結束式
- ・6/10 中間発表会
- ・8/26 選考会（8チーム選考）
- ・9/2 企業対決（予選対決）
- ・10/28 第2回中間発表会
- ・12/23 ビジネスプランコンテスト

PJプロセス —ビジョン達成のための進め方—



事例 学内講義 【DXアドバイザー取得支援講義】札幌大谷大学DXアドバイザー取得支援講義
2年目笠松講師

【6月3日90分】【6月10日90分】

< 内容 >

- ・現在の世の中の流れについて
- ・DXとは？
- ・DXアドバイザーとは？
- ・主な勉強方法

■ポイント

- ①資格取得支援プログラムの作成により、HP上に掲載化
- ②DXアドバイザー創出をHP内にて掲載化
- ③社会学部では全国No.1の就職率を更に向上させて魅力がある学校づくり



報告者: F-Japan本部企画開発部
監査: 紀男

12月期 第7回 IU専門職大学報告書

報告日時: 2022.12.26(月)17:30~

今月の活動内容

1. IUインターンシップ

●実習期間 2022/10/3(月)~11/ ●受入れ人数 8名

臨地実務実習を終えて...

フォーバルの学生への成長(人事+ソリューション+きづな)

順位	採点	計	1	2	3	4	5	6
1 上村優菜	100	24	4	4	4	4	4	4
2 中山内航	96	23	4	4	4	4	4	3
3 西野光生	88	21	3	4	4	4	2	4
4 沈麗浩	79	19	4	3	4	3	2	3
5 日本幸衣城	75	18	3	4	4	3	1	3
6 岡之根	67	16	3	2	4	3	1	3
7 井上慎之介	54	13	2	3	3	2	2	1
8 飯島楓太	50	12	3	3	2	2	1	1

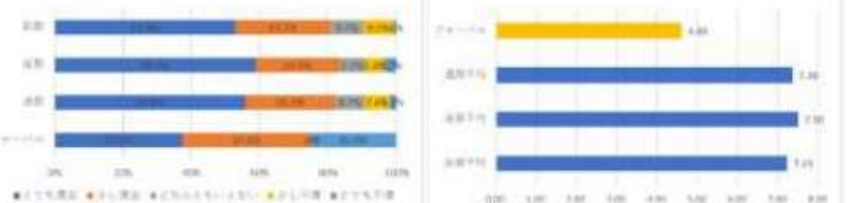
- 1 目標設定
- 2 計画立案・実施
- 3 主体性
- 4 コミュニケーション力
- 5 情報収集・分析
- 6 解決策案・プレゼン

【実習後学生アンケート】

項目	実習前	実習後	実習後の変化	実習後の成長	実習後の気づき
1 目標設定	不明	明確	目標設定の重要性を学び、具体的な目標を設定できるようになった。	目標設定の重要性を学び、具体的な目標を設定できるようになった。	目標設定の重要性を学び、具体的な目標を設定できるようになった。
2 計画立案・実施	不明	明確	計画立案の重要性を学び、具体的な計画を立てることができるようになった。	計画立案の重要性を学び、具体的な計画を立てることができるようになった。	計画立案の重要性を学び、具体的な計画を立てることができるようになった。
3 主体性	不明	明確	主体性の重要性を学び、主体的に取り組むことができるようになった。	主体性の重要性を学び、主体的に取り組むことができるようになった。	主体性の重要性を学び、主体的に取り組むことができるようになった。
4 コミュニケーション力	不明	明確	コミュニケーション力の重要性を学び、積極的にコミュニケーションをとることができるようになった。	コミュニケーション力の重要性を学び、積極的にコミュニケーションをとることができるようになった。	コミュニケーション力の重要性を学び、積極的にコミュニケーションをとることができるようになった。
5 情報収集・分析	不明	明確	情報収集・分析の重要性を学び、積極的に情報を収集し分析することができるようになった。	情報収集・分析の重要性を学び、積極的に情報を収集し分析することができるようになった。	情報収集・分析の重要性を学び、積極的に情報を収集し分析することができるようになった。
6 解決策案・プレゼン	不明	明確	解決策案・プレゼンの重要性を学び、積極的に解決策案を提示しプレゼンすることができるようになった。	解決策案・プレゼンの重要性を学び、積極的に解決策案を提示しプレゼンすることができるようになった。	解決策案・プレゼンの重要性を学び、積極的に解決策案を提示しプレゼンすることができるようになった。

学生の実習先満足度

後輩へのおすすめ度(10点満点)



2. IUでのGDX講座実施

講座案内チラシ

定員40名 全5回(2023年1月20日~3月9日)

DXを活用した経営コンサルタントの展覧

「DX活用コンサルタント基礎講座」

一般社団法人中小企業振興情報センター・ソリティア推進協会 連携講座
「DX活用コンサルタント基礎講座(受講者限定)」を発行

会場: 中村伊知雄記念講堂
[ハイアールビルディング2階(旧参加者専用)]
[定員: 40名(先着順)]

受講料 無料!!

受講修了者特典
DXアドバイザー検定「eラーニング講座」
「検定試験」
特別セット価格でご提供!

講座プログラム

第1回 危機 2023年1月20日(金)18:00~20:00
「いまさら聞けない!! DXから出遅れている日本の現状」
統計データから日本の現状を学ぼう
あなたは日本の現状に気づけるか? 政府がDXを推進する理由とは?

第2回 真実 2023年1月27日(金)18:00~20:00
「製造に間に合う! 秘伝情報、上場企業が語る会社の仕組み」
「社長が持つべきDXの力」
「DXが企業に与える影響」
「DXが企業に与える影響」

第3回 変化 2023年2月3日(金)18:00~20:00
「生き残る組織で「変わる人になる」後半グループワーク
「変わる人になる」

第4回 成功の秘訣 2023年2月10日(金)18:00~20:00
「DX推進が成功する理由と事例解説」後半グループワーク
企業のDX推進事例を学ぼう
「DX人材」を育てよう

第5回 新たな門出 2023年3月9日(木)18:00~20:00
「DX推進の秘訣」後半グループワーク
「DX推進の秘訣」

講師: 株式会社フォーバル
DX活用センター
五十嵐 俊行

主催: 次世代経営コンサルタント企業
株式会社フォーバル
URL: <https://www.forval.co.jp/>
(東京証券取引所プライム市場:B275)
経済産業省DX認定制度認定指定事業者 IU連携企業

お申込はこちら
<https://forms.gle/CnTmugDlRnDh9h6>

○申し込み状況(12/23)

※2023年度インターン学生(19名)には事前課題として参加するよう案内

フォーバルインターン	1名	⇒ 必須	19名
グループインターン	5名		
通常申込	6名		6名
計	12名		マスト計 25名

○懸念事項

iUで検定料やeコマースの費用の負担交渉

IU専門職大学 社員の生の声を届けるインターン説明会の開催

3. 個別企業説明会

IUでの初めての個別企業説明会の1回目をフォーバルにて開催

進行：人事部採用課 植田課長代行

社員の生の声として 参加者・首都圏支社第六支店第二課 青木 宏斗チーフ(5年目・アイコン)
・首都圏支社第七支店第一課 野村 優太さん(3年目・SA)

※説明会当日はDX講座への誘導も実施

申込概要チラシ

説明会参加のIU生限定！ 早期選考に繋がるインターン(1Day)特別枠プレゼント！

**株式会社フォーバル
会社説明会**

本気の未来に奮い立て

「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創る

日時 2023年1月10日(火)
9:00~10:30

場所 講義室 1-1

Career Naviより予約受付中！

“For Social Value.”
今までにない新しい価値を創造する

フォーバルという企業は、「For Social Value」という理念を追求しています。
「For Social Value」とは、「社会価値を創出する」という意味。
私たちが社会価値世界において「新しいあたりまえ」をつつぎとまみ出してきたいのは、
この理念を貫いてきたからこそ。

現在、われわれが挑戦している「新しいあたりまえ」が、「高度化成長コンサルティング」です。
「事業創造」だけでなく、そのフィールドを「海外」「環境」「人材・教育」「事業承継・
創出」にも広がります。
今までなかった最新のノウハウ・技術を生かし、中小・中堅企業の成長をそのもの支えようとい
うものです。
中小・中堅企業の利益に貢献するコンサルティングプラットフォームこそが、我々はこれから創ります。

お問い合わせ先
IMM キャリア担当 <career@imm-i-u.ac.jp>

お申込は
CareerNaviから

4. 2025年度 カリキュラム導入に向けて

カリキュラムへのGDXアドバイザー導入に向けて

1 月中にフォーバルが大学で実施するシラバス概要を提出

大学にて確認、詳細をFVLとも調整し内容を固めて文科省への申請へと進める

※実際のシラバスを参考までに別紙にて

情報経営イノベーション学科情報経営イノベーション学科

授業年度	2022年度	配当単位	年	学期	期	科目分類	科目
授業科目						授業形態	
授業コード		単位数	単位	必修・選択 の別		アクティブ・ ラーニング	
担当教員							
授業概要							
授業の目的 ・到達目標							
授業計画表（1コマ30分）							
第1回							
第2回							
第3回							
第4回							
第5回							
第6回							
第7回							
第8回							
第9回							
第10回							
第11回							
第12回							
第13回							
第14回							
第15回							
成績評価 の方法							
準備学習 （予習・復習、 課題等）							
教科書							
書名	著者	出版社	ISBN	備考			
参考書							
備考							
昨年度からの 振り振り							

5. 社内報 フォーバルロード

12月23日(金) フォーバルロードにてIUインターンシップ終了およびDX講座開講の案内

※別紙参照

提携事例：中小企業の伴走型DX人材産業の創出を目指した他社・他機関との連携事例

▼岐阜大学社会システム経営学環

＜報道関係各位＞ 2024年2月21日
フォーバルPR事務局

株式会社フォーバル
岐阜大学社会システム経営学環との包括連携協定を締結！
～地域経営課題の解決とGDX人材育成を支援～

『新しいあたりまえ』で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げる、次世代経営コンサルタント集団である株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、地域経営課題の解決やGDX人材育成のため、2024年2月20日（水）に岐阜大学社会システム経営学環と包括連携協定を締結いたしました。この包括連携協定を通じて地域社会への貢献を目指します。



（左）フォーバル 代表取締役社長 中島 将典
（右）岐阜大学社会システム経営学環 学環長 沢田 雄一

▼仙台青葉学院短期大学

＜報道関係各位＞ 2024年1月22日
フォーバルPR事務局

株式会社フォーバル
仙台青葉学院短期大学と包括連携協定を締結！
～GDX人材育成と地域社会発展の未来を創り出す産学連携～

『新しいあたりまえ』で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げる、次世代経営コンサルタント集団である株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、「地域社会全体の発展や学生の実践的な能力向上の促進」に向け、2024年1月19日（金）に仙台青葉学院短期大学と産学包括連携協定を締結いたしました。この産学包括連携協定を通じて、GDXアディバイザー産業の発展を目指してまいります。



＜報道関係各位＞ 2024年1月24日
フォーバルPR事務局

株式会社フォーバル
国学院大学との相互連携・協力の推進に関する基本協定を締結！
～文理の枠を超えたデジタル人材の育成に向けた連携協定～

『新しいあたりまえ』で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げる、次世代経営コンサルタント集団である株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、「地域社会全体の発展や学生の実践的な能力向上の促進」に向け、2024年1月22日（月）に国学院大学と相互連携・協力の推進に関する基本協定を締結いたしました。この基本協定を通じて、GDXアディバイザー産業の発展を目指してまいります。



（左）国学院大学 学長 村山 正行様
（右）フォーバル 代表取締役社長 中島 将典様

＜報道関係各位＞ 2024年3月22日
フォーバルPR事務局

株式会社フォーバル
学校法人文京学院と包括連携協定を締結！
～GX・DX人材の育成を推進し、地域社会の活性化に貢献～

『新しいあたりまえ』で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げる、次世代経営コンサルタント集団である株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、地域経営課題の解決やGDX人材育成のため、2024年3月19日（火）に学校法人文京学院と包括連携協定を締結いたしました。フォーバルは、この包括連携協定を通して文京学院のDXプロジェクトと連携し、地域社会への貢献を目指します。



（左）文京学院大学 学長 西村 昭博様
（中）フォーバル 代表取締役社長 中島 将典様
（右）学校法人文京学院 副校長 安藤 昌弘様

▲国学院大学

▲学校法人文京学院

自治体と連携したセミナーを開催

▼仙台市



仙台市 仙台市生産性向上ロールモデル支援事業

参加無料

会場 XZOOM

生産性向上につながる DX 啓発セミナー

経営資源に限られる中、どのように最初の一步を踏み出せば良いのか様々な業種、業態の事例からご説明します。

申し込みはこちら



開催日時 2024年5月8日(水) 14:00~16:00

開催方法 会場またはオンライン(ZOOM)

会場 株式会社フォーバル 東北支社 セミナールーム1F 〒981-0915 宮城県仙台市青葉区通2-15-1 大宮駅前から徒歩5分

参加費 無料

講師  フォーバル DXC/ワークス研究所 代表 平良 孝 氏

セミナー特別特典



事業説明会

テーマ

- ① 本事業の目的
- ② ステークホルー
- ③ 実施内容

DXを推進してまいりたい企業様に向けて、仙台市生産性向上ロールモデル企業支援事業についての説明を行います。

DX診断ワークショップ

テーマ

「きづなPARK」でご利用いただける、DX診断を無料でご体験いただけます！

DX診断を受けて自分のDX推進の距離が可視化できます。診断によりDX推進度を診断、現状が可視化いたします。

▲DX診断書のサンプル



WEBフォームまたはFAXにてお申し込みください

申込締切：2024年5月7日(火) 18:00

【会場】 仙台市生産性向上企業支援室
 【運営事務局】 株式会社フォーバル（宮城・石巻・高田・仙台）
 TEL.0120-81-4086 FAX.03-3498-1542
 ☞ sendai_dx@fznet.co.jp HP senacity-dx.com

WEBフォームQRコード



▼FAXにてお申し込みの方の下記ご記入し送信してください。 FAX番号 03-3498-1542

1. 参加方法

① どちらか一つを選択し
② ③を必ずご記入ください

会場参加	会社名	事業内容
株式会社フォーバル 東北支社 セミナールーム1F	参加者氏名 （フルネーム）	
オンライン参加 のZOOM	メールアドレス	

2. ご参加になる方について

※参加お申し込みの際は、過去のご参加履歴がない方です。

▼東村山市

中小企業等デジタル化推進支援事業

東村山市内中小企業対象

中小企業の経営改善プロジェクト

参加費 無料

デジタルの利活用で企業経営を劇的に変えるチャンス

東村山市内の中小企業限定で、DXのエキスパートが密着の専属コンサルタントとして、経営者と伴走しながらDXの入門から実行フェーズまでを導き、会社・事業のDXを力強くサポート。経営の改革を自社で行う事ができる知識及び体制を構築します。

参加資格は「会社経営を良くしたい」という意欲のみ！
まずは「経営UPセミナー」にご応募ください

STEP1
経営UPセミナー

経営UPに繋がる、0から始めるDX基礎

参加するだけで、経営者の意識の改革を必要とする多くのDXのノウハウが学べます！

内容	世の中の動き、DXの考え方・必要性について
対象者	経営者・DX推進責任者（経営者の参加推奨）

■開催日時 第1回：令和6年7月1日（月）
第2回：令和6年7月2日（火）
13時30分～15時00分（受付開始13時00分）
■開催場所 サツバ内「コンベンションホール」/ワンズタワー2階
※会場定員に達した方、抽選となりますのでご了承ください。

1）なぜDXなのか
DXの意義と効果、
必要を判断する

2）事例
業務や組織特性に
合わせた事例紹介

3）DXの進め方
正しい進め方を
教えます



山崎 亨
フォーエブイDXDX
リサーチ開発 部長

STEP2
DX基礎研修

内容	DXの正しい進め方、自社の現状把握と課題抽出（DX診断ツールを活用）
対象者	セミナー参加者の中から希望者

■開催日時 第1回：令和6年7月23日（火）
第2回：令和6年7月25日（木）
13時30分～16時00分
（受付開始13時00分）
■開催場所 サツバ内「コンベンションホール」/ワンズタワー2階

限定20社
抽選で10社
から参加！

STEP3
伴走支援

約半年間
DXのプロによる伴走支援で
企業経営を改善し邁進します





東村山市

▼喜多方市

喜多方市中小企業向け脱炭素経営セミナー

主催：喜多方市 後援：会津喜多方商工会議所・きたかた商工会

未来へつなぐゼロカーボンシティきたかた 環境で地域の活性化へ

2024年5月14日（火）

10:00~11:30

参加無料

場 所 喜多方市役所ホール棟2階 大会議室

セミナー内容

- 1 喜多方市の取組みについて**
 登壇者：喜多方市市民生活課
- 2 中小企業の脱炭素経営とは？
第一歩の踏みだしと有効手段**
 登壇者：株式会社アップツーリー 代表取締役 廣谷孝男 氏


- 3 再生可能エネルギーの活用**
 登壇者：会津エナジー株式会社 専務取締役 国奥真由美 氏



申込方法

①ご来場によるご参加の場合
 お問い合わせは下記HP / QRコードのお申込みフォームからお申し込みください。
 URL : <https://www.city.kitakata.fukushima.jp/questions.php?openid=431>

②ウェビナー参加の場合
 下記URLまたはQRコードのお申込みフォームからお申し込みください。
 URL : https://us02web.zoom.us/join/register/WN_DickwYTVp3RVJBBocGag?registration





お問い合わせ

喜多方市役所 市民部 市民生活課 環境政策推進室
 ☎ 0241-24-2008
 Eメール shiso@city-kitakata.fukushima.jp



■ 設立の趣旨

- ・会長の大久保秀夫によって設立
- ・いくら学校施設を作っても教師がいなければ意味がないという問題に直面し、立ち上げられた。

■ 主な活動内容

- ① ボランティア教師派遣「国境なき教師団」
- ② 教育政策大学院大学の開校と運営
- ③ 起業家育成
- ④ 産業人材育成 など

■ 人材育成における2つの理念

- ① 真の愛情と情熱をもった世界レベルの教育者の育成
- ② 利他の心と国際的視野をもった高度人材の育成





■ GDXアドバイザーとは…



GDX アドバイザー

デジタル能力

中小企業経営能力

情報管理能力

▶▶▶ 伴走型支援者

企業の課題設定や課題解決に向けた様々な障壁と施策を共に考えることで、経営者自らが変革の道筋を立てることを支援する。

情報通信分野

- ①DX化の進展
- ②DXによる定型業務の効率化
- ③DXによる財務の見える化
- ④ペーパーレスによる業務効率改善
- ⑤契約の電子化による業務効率改善
- ⑥社内データの整備・活用
- ⑦販売・在庫・購買管理のデジタル化

海外分野

- ①海外への販路拡大
- ②自社ECサイトの多言語化による海外展開
- ③海外ECモールへの出店による海外展開
- ④現地パートナーとの提携による海外展開
- ⑤現地法人設立による海外展開
- ⑥「食」の海外輸出

環境分野

- ①SDGsへの取り組み
- ②環境配慮への取り組み
- ③脱炭素経営の推進
- ④自社サービスへのSDGsの組み込み
- ⑤社会貢献活動の推進

人材・教育分野

- ①経営理念・ビジョンの策定
- ②経営人材の育成
- ③次世代リーダーの育成
- ④採用ブランディングの強化
- ⑤人材不足の解消
- ⑥多様な人材の採用
- ④採用活動の強化
- ⑦柔軟な働き方の導入
- ⑧従業員エンゲージメントの向上
- ⑨健康経営優良企業に向けた活動の展開

M & A

- ①事業承継計画の策定と実行
- ②ビジネスマッチングによるコネクションの拡大



売上拡大

- ①新規事業の立ち上げ
- ②個客満足度を高める取り組み・計画の実行
- ③差別化戦略
- ④第三者認証取得による差別化の実現
- ⑤既存顧客への営業活動の展開
- ⑥新規開拓に向けた営業活動の展開
- ⑥マッチングによる取引数拡大
- ⑦ホームページ活用
- ⑧SNS活用

業務効率改善

- ①DX化による業務効率改善
- ②DXによる社内データの整備・活用
- ③DXによる定型業務の効率化
- ④ペーパーレスによる業務効率改善
- ⑤契約の電子化による業務効率改善
- ⑥販売・在庫・購買管理のデジタル化
- ⑦電子帳簿保存法への対応
- ⑧財務状況から見た改善事項の把握
- ⑨経費削減
- ⑩月次決算の導入
- ⑪顧客情報の一元管理
- ⑫社内の情報共有の促進
- ⑬時間効率化による業務効率改善

リスク回避

- ①セキュリティ対策によるリスク回避
- ②技術的安全管理対策によるリスク回避
- ③人的安全管理対策でのリスク回避
- ④組織的安全管理対策でのリスク回避
- ⑤物理的安全管理対策でのリスク回避
- ⑥従業員のITリテラシー向上
- ⑦コンプライアンス違反への対応策の実行
- ⑧セキュリティ効果測定

将来の見通しに関する記述についてのご注意

本プレゼンテーション資料に掲載されている弊社の計画、目標、方針、戦略、判断、財務的予測、将来の数値・金額などのうち、歴史的事実でないものは弊社に関わる将来の見通しに関する記述であり、弊社の経営陣が現在入手可能な情報に基づく予測、想定、認識、評価、判断、前提（仮定）等を基礎としています。これらの実現については、様々な要素の潜在的リスクや不確実性を含んでいます。

なお、本プレゼンテーション資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断において行われますようお願い申し上げます。

